

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	人事行政係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	職員の意識改革		
施策の目的	「瀬戸内町職員人材育成基本方針」に基づく目指すべき職員像の実現 (1)住民の立場に立って行動する職員(2)住民に信頼される豊かな人間性を有する職員 (3)効率性を意識した行財政運営を行う職員(4)新たな課題にチャレンジする職員		
具体的な 施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人事評価と人材基本方針の連動のための規程改正 ・奄美群島広域事務組合、県後期高齢者医療広域連合へ派遣 ・映像研修の実施(①コーチング研修②ハラスメント防止研修 リーダー向け③マネージメント・リーダーシップセミナー④人事評価 被評価者編 ・防災研修、評価者研修 		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
7	1	講師謝金				160		(一般財源)				5,070					
8	3	普通旅費(日額・帰任)				3,103											
8	4	特別旅費(各種研修)				983											
13	1	映像研修使用料				660											
18	1	鹿児島県市町村振興協会負担金				164											
計						5,070	計						5,070				

【評価】

●昨年度に引き続き、映像研修を実施。今年度は、新たな試みとして防災研修を全職員対象に実施。防災意識を高めるため、本町の防災専門監の土井職員が講師となり実施した。また、昨年度目標としていた人事評価に伴う評価者研修を係長以上を対象に実施した。今後も、映像研修も含め、人材育成に基づく研修を実施していくよう努めたい。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	情報政策係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	情報発信の強化		
施策の目的	効果的な情報発信		
具体的な施策内容	各課局における行政情報の掘り起こしを進めて、町広報紙の内容充実に向け、町ホームページを基軸とし、各町公式「SNS」それぞれの特徴を活かした効果的な情報発信		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
10	5	印刷製本費				3,343		(一般財源)				5,896					
12	1	広報紙制作業務				1,078											
	1	情報発信強化事業				1,475											
		計				5,896		計				5,896					

【評価】

●令和6年度から町広報紙の制作を一部民間に委託する事により、レイアウトのデザインや特集ページの充実等に取り組む、読む側の目線に合わせた広報紙ができました。また、町のホームページをはじめ公式SNSを有効に活用した情報発信をおこなうことができました。

また、昨年11月から放送休止となっているコミュニティFMにつきましては、既存の情報周知媒体の活用で、その役割を補完するとともに、早期に問題解決できるよう、引き続き対応してまいります。

今後も職員の情報発信に対する意識醸成に取り組むと共に、広報紙制作の委託業者や情報発信強化事業の委託業者と連携し広報紙の更なる充実やSNSでの情報発信についてブラッシュアップをおこない情報発信の充実・強化に取り組んでまいります。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	危機管理係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	防犯灯電気代補助事業		
施策の目的	価格高騰により影響を受けている各集落の負担軽減を図るため、集落が設置している防犯灯の電気料金を補助する。		
具体的な施策内容	防犯灯電気代補助として、12か月分のうち(3ヶ月分)を本事業とし、各集落を支援補助とするもの。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	11	事業	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名					金額	細節	費目名					金額		
18	3	補助金					1,394		一般財源					1,394		
計						1,394		計						1,394		

【評価】

●価格高騰により影響を受けている各地区において、財源確保に繋がる各行事等も実施されていない状態の中で本事業を通し、各地区平均20,000円もの補助を行うことができ各地区の運営・維持に関して、懸念事項であった財源確保に対し効果的かつ大きく寄与した。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	男女共同参画		
施策の目的	町民一人ひとりが個人として尊重され、性別による差別的扱いを受けないこと及び家庭、地域、職場、学校その他あらゆる活動において、個人として能力を発揮する機会が確保される社会の実現として実施する。		
具体的な施策内容	男女共同参画地域推進員と連携し、基礎講座や積極的な研修への参加、他の地域との情報交換や男女共同参画視点など意識強化に努める。また、広報誌への掲載を続けることで町民への周知を並行して行う。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	5	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名								
1	8	報酬				109			一般財源				1,301				
8	3	旅費				92											
12	1	委託料				1,100											
計						1,301			計						1,301		

【評価】

●「瀬戸内町男女共同参画推進総合計画」の実施に伴い、「ジェンダー平等学び合い事業」を本町3校で実施し、子どもとその子どもを取り巻く学校関係者や保護者・地域の方々に向けて、自他尊重の意義について理解を深めることができた。2024年度から3年間で本町の全学校でのジェンダー学び合い事業の実施実現に向けて2025年度も計画的に取り組む。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	コミュニティデザイン形成事業		
施策の目的	「瀬戸内町すこやか福祉センターHUB」における当該施設の利用促進や域内経済の好循環を創出する取組、新たな事業創出や関係人口増加など、幅広い活用ができる空間づくりを目指す。		
具体的な施策内容	指定管理者と連携を図り、利用者からのアンケートをとりながら健全な施設運営を図り、地域と連携したイベント開催により、定期的に訪れるきっかけを提供する。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	6	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18		補助金				4,500				一般財源				4,500			
		計				4,500				計				4,500			

【評価】

年間利用者数:1,916名
 年間利用企業(団体)数:8団体
 年度当初に立てたKPIを達成できた。今後もイベント・講座等の開催を定期的に計画し、地域住民が気軽に訪れるきっかけを提供していく。また、島外の高校生や大学生向けのスタディツアーを実施し、地元高校生と交流する場としての活用や、関東圏のコワーキングスペース事業者とも連携し、利用者へアプローチしていきたい。引き続き、テレワーク・ワーケーション需要に対応する利便性の高い施設となるよう指定管理者との連携を図る。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	世界自然遺産せとうち町対策室
----	-------	----	----------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	世界自然遺産登録後における普及・啓発活動		
施策の目的	奄美・沖縄の世界自然遺産登録を経て、住民の自発的な取組を促しながら希少な自然環境の保全活動を活性化し、将来に亘る価値を維持を図るため、国・県及び関係機関団体、奄美大島関係5市町村等と連携を図りつつ様々な取り組みを行う		
具体的な施策内容	<p>国・県及び関係機関団体、奄美大島関係5市町村等と連携を図る中、世界自然遺産登録後の普及・啓発及びその価値の維持に向け下記のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○せとうち出前講座の開催(町内小、中学校) ○奄美大島「子ども世界自然遺産」講座開催(屋久島等) ○町広報誌等による情報発信と普及啓発及び気運の醸成(ロードキル関係) ○希少野生動植物保護推進員によるパトロール及び環境省と連携した希少野生動植物夜間パトロール(夏季・春期) ○奄美大島5市町村連携による「奄美大島行動計画」の推進 ○盗掘・盗撮防止センサーカメラ設置及びパトロール ○世界遺産センターの管理運営(R4～5年度 職員派遣) ○各種会議への出席及び情報収集(ロードキル・河川再生・森林管理等各種タスクフォース会議、世界自然遺産5地域会議、財源創設検討委員会等) 		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	15	事業	1	(単位:千円)	款	20	項	5	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		節	細節	費目名				金額			
7	1	報償費				182		92		奄美大島自然保護協議会負担金返戻金				2,523			
8	3	旅費				88		166		世界自然遺産募金収入				28			
13	1	使用料及び賃借料				8											
18	1	負担金、補助及び交付金				5,212				(一般財源)				2,939			
計						5,490		計						5,490			

【評価】

●2021年7月26日に奄美大島・徳之島は沖縄本島北部・西表島とともに「世界自然遺産」として登録された。

世界に誇る宝となった奄美大島の自然保全活動を、今後も国・県・関係機関及び奄美大島5市町村と連携を図りながらその活性化に向けて取り組み、住民の関心と理解の向上に務めつつ、未来へつなげる世界自然遺産登録の島を守るための人材育成や外来種対策等を継続しながら、類い希なる生物多様性の高さを持つ奄美地域の自然環境を維持していきたい。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	世界自然遺産せとうち町対策室
----	-------	----	----------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	外来生物の調査及び防除作業		
施策の目的	奄美・沖縄の世界自然遺産登録を経て、島の生物多様性に富んだ自然環境を今後も保持していくため、本町に生息が確認されている4種の特定外来植物を防除(モニタリング含む)する。		
具体的な施策内容	<p>○特定外来種駆除及び生育モニタリングの実施(環境省:特定外来生物防除等対策事業交付金)</p> <p>【本町に生育する対象植物4種】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ツルヒヨドリ…町内17地点 ・ボタンウキクサ…町内2地点 ・オオキンケイギク…町内14地点 ・オオフサモ…町内3地点 <p>計36地点(うち、本年度生育が確認できたのは20地点)</p> <p>○その他外来種のモニタリング及び新たな駆除方法(高所における除草剤使用の有効性確認)の研究</p>		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	15	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			節	細節	費目名			金額				
12	1	委託料			3,549			5		特定外来生物防除等対策事業交付金			1,774				
										(一般財源)			1,775				
計					3,549			計					3,549				

【評価】

●本町の特定外来生物4種は、低密度化を目指すツルヒヨドリ、ボタンウキクサ、オオキンケイギク(①)と、根絶確認のためのモニタリング期入っているオオフサモ(②)の2パターンに分けられる。①については、火事と同様に『早期発見・早期駆除』が重要であり、駆除時期や駆除方法なども今後検討しながら低密度化を図っていきたい。②ではダイエツのように『継続性』が必要不可欠であり、今後の定期的なモニタリングが重要なカギとなる。

本交付金を活用して事業に取り組む場合、生長が速い気温が上がる時期で、可能な限り早期の事業着手により駆除効果を高めるとともに、町内の駆除作業を行う継続的な人材育成・確保が今後必要となるであろう。年々状況が変わる自然環境に対応しつつ、本町の特定外来生物の根絶を、継続的意識を持ちながら目指していきたい。また、R6年度は人家に近い住宅地近辺で新たに4箇所の生育地点が発見された。特定外来種に係る住民への情報周知も大事な部分となる。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地
----	-----	----	------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農泊推進型施設整備事業		
施策の目的	瀬戸内町久慈集落及び近隣集落(以下「本地域」という。)への交流人口拡大を目指すため、本地域独自の自然景観・文化、農林水産物や水産加工品等、様々な地域資源を十分に活かした取組による宿泊・食事・体験メニューを提供することを目的に、本地域にある旧久慈小中学校を改修し、活動拠点として整備する。		
具体的な施策内容	宿泊施設及び食事処等を整備するための工事(新築及び改修)の実施また、工事の施工に伴い、進捗を監理するため設計事業者に監理業務の委託。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	18	事業	4	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名								
12	1	工事管理業務委託料				1,727		19	農山漁村振興交付金				47,750				
14	1	農泊推進型施設整備				156,700		14	辺地債				108,400				
									一般財源				2,277				
計						158,427		計						158,427			

【評価】

●令和5年度に旧久慈小中学校を農泊事業(宿泊・食事・体験)に資する施設とするための設計が行われ、今年度改修工事が終了した。
今後久慈集落及び近隣集落(西方地区)における地域経済の活性化と文化伝統を担う人材の確保や、本施設を活動拠点とし、地域独自の自然景観・文化、農林水産物や加工品等、様々な地域資源を十分に活かした取組を行い、持続可能な地域づくりの実現を目指す。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	
----	-----	----	--

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ふるさと応援基金事業		
施策の目的	瀬戸内町ふるさと応援基金(ふるさと納税)に寄附していただいた方へ、本町特産品等を返礼することにより瀬戸内町を全国へPRするとともに、町内事業所の活性化を図る。		
具体的な施策内容	ふるさと納税専門サイトを利用し、寄附者増を図るとともに全国へ本町特産品等をPR。 ○ふるさと納税サイト(ふるさとチョイス・さとふる・楽天・ANA・ふるなび・JRE・旅先納税amazonふるさと納税・KABU&ふるさと納税) ○JTbによるポータルサイトの活性化と適正管理		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	19	事業	1	(単位:千円)	款	17	項	1	目	2	節	1	(単位:千円)		
歳出内訳									歳入内訳										
節	細節	費目名				金額				細節	費目名				金額				
1		報酬				3,390					寄附金				157,301				
3		職員手当等				858					繰入金				50,000				
7		報償費				58,873													
8		旅費				504					(一般財源)				46,529				
10		需用費				759													
11		役務費				657													
12		委託料				880													
13		使用料及び賃借料				30,608													
24		積立金				157,301													
計						253,830				計						253,830			

【評価】

●寄附金件数:5,227件(前年度5,796件)
●寄附額157,301,000円(前年度144,853,000円)
寄付金額は前年度比108.5%であった。
町内各事業者へ声掛けし、返礼品登録数502品目、返礼品登録事業者数51事業者の増に努め、また新たに「旅先納税」「amazonふるさと納税」「KABU&ふるさと納税」の3サイトを追加した。
更に全国の郷友会及び古高会への参加や、せとうち創生プロモーターの緑健児氏のご提案によるふるさと納税説明会の実施を行い、PRを行った。
今後も引き続き返礼品の掘り起こしや、全国へのPRを行っていきたい。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	カーボンニュートラル推進事業		
施策の目的	本町の魅力と質が向上したうえでカーボンニュートラルが実現する将来ビジョンを描き、そこに至るシナリオを検討することを目的とする。単に温室効果ガスの排出量を削減するだけでなく、同時に地域課題の解決を目指し、町民一体となって温室効果ガス排出量の削減に取り組むための道筋を示す。		
具体的な施策内容	瀬戸内町ゼロカーボンシティ実現に向けた再エネ導入目標策定業務報告書に基づき西古見観光拠点施設(西古見GATE)へ太陽光発電及び蓄電池の導入を行った。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	20	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節		細節		費目名		金額			細節		費目名						
13		1		機器リース料		1,467			1		クリーンエネルギー自動車導入促進						550
17		1		備品購入費		2,722					(一般財源)						3,639
				計		4,189					計						4,189

【評価】

●令和5年度に新設された西古見GATEは、「地域資源と最新テクノロジーを活用した新たな観光拠点施設」として太陽光発電設備・蓄電池設備(定置型)を導入しました。
 令和6年度には避難所としての位置づけもある西古見GATEにて、各種災害発生などの非常時でも更に機能を十分に発揮できるようEV(動く蓄電池として利用可能)を導入し、地域レジリエンスの向上を図った。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ドローンを活用した持続可能なまちづくり事業		
施策の目的	ドローンの技術を活用し、防災から生活物流にわたる「地域課題の解決」と「新たな生活スタイルの確立」を図ることを目的としています。		
具体的な施策内容	奄美アイランドドローン株式会社(以下「AID社」)に対する補助。 AID社は、災害時にドローンを活用して物資輸送や調査(偵察)を安全確実に実行できるようにするために、平時においては隔週で請島与路島へ物資輸送(新聞、医薬品、給食材料)を行っている(物資輸送は「せとなみ」の補完であり代替ではない)。その他、町防災訓練への参加など。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	20	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
11	1	運搬費				2		ドローン運送サービス収入				13					
11	3	ドローン保険料				256	20	(奄)ドローン活用によるスマートタウン推進事業				23,100					
18	1	ドローン活用によるスマートタウン推進事業				1,737		(一般財源)				11,882					
18	1	ドローン活用サービス事業				33,000											
		計				34,995		計				34,995					

【評価】

●ドローン事業の評価として、飛行のノウハウとなる安全管理や訓練管理、運行管理などについては日本航空の知見もあり、経年ごとに充実した内容となっている。現状で改善を必要とするのは、①契約や人事におけるコンプライアンスの課題と、②住民の現状の評価を確認し再構築を図る。①については事業開始時点で「懸案」のあぶり出しが不十分であったことが原因であり、現段階において、早急に整合性を確立する実行を行っている。②については、アンケートや事業説明会で住民意向を確認し、丁寧かつ早急に意義や趣旨の再周知を行いたい。現状課題に対する対応は毎週開催している定例会で共有し、具体的な対応の実行へと展開している。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	デジタルネットワークラボプロジェクト事業		
施策の目的	次世代向け教育の環境及び生涯にわたり学習できる環境の整備を図るとともに、地域間・世代間の交流を促すことを目的にデジタルネットワークラボ整備事業を行う。地域のICT環境をサポートするとともに、デジタルを通して人材育成を図っていくことで活力あるまちづくりを目指す。		
具体的な施策内容	具体的な取組として、学生向けにオリンピック種目になる可能性もあるeスポーツの普及、シニア向けに健康維持の促進、一般向けにプログラミングセミナーなどを実施する。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	20 30	事業	3	(単位:千円)	款	17	項	1	目	2	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節		細 節	費目名			金額			細 節	費目名							
12		1	デジタルネットワークラボ整備			23,969			001	企業版ふるさと応援寄附金			1,100				
13		1	施設使用料			1,100				企業版ふるさと応援基金繰入金			23,410				
12		2	公衆無線LAN環境整備			1,000				一般財源			7,059				
12		3	デジタルネットワークラボ整備			5,500											
計						31,569			計						31,569		

【評価】

- 施設の予約システム導入設定及び、コンテンツ導入備品等を整備。
- 講座やイベントを下記のとおり実施。
 - ・デジタルクリエイター講座(全5回) :地元高校生を対象に動画編集や生成AIの実践を行った。
 - ・プログラミングワークショップ:「地球にいいこと」を意識したゲーム作りをプログラミング言語Scratchで学ぶワークショップ
 - ・XRゴーグル体験会:XR(AR(※拡張現実)とVRの融合)ゴーグル、Metaquestを用いて、XRの体験会を実施。
 - ・プログラミング体験会:茅場町matchiiiでも同時刻にプログラミング体験会を実施。講師はmatchiii茅場町からオンラインで参加し、瀬戸内町と茅場町の同時開催を実施した。
 - ・その他(写真撮影体験会、eスポーツ体験会、はじめての生成AI体験、ドローン体験会)

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	DX推進室
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	—
事業名	DX推進		
施策の目的	2050年を見据え、デジタル社会や人口減少(高齢化社会)に対応し、住民の幸せ・ウェルビーイングな未来の構築のため、行政・住民が一体となりデジタル理解を深め、具体的な仕組み作りを展開することを目的としてDX施策を推進する。 本町においては、「町民サービス」「教育」「行政運営」にデジタルファーストで取り組み、だれ一人取り残さない、人に優しいデジタル化により、持続的なまちづくりを推進していく。		
具体的な施策内容	令和6年度におきましては、総務省モデル事業「瀬戸内町総合デジタル化住民サービス向上事業」の進捗を核として、取組を進めました。当欄には、それ以外のDX推進にかかる主な取組について記載いたします。 ①CDO補佐官による「伴走型BPR支援業務ヒアリングの実施」 ②CDO補佐官による「サービスデザイン研修」の実施(全町民向け) ③視察対応(総務省、岡山県奈義町、西宮市議員、知名町、和泊町) ④DX推進本部会議開催(年3回実施) ⑤地方自治情報化フェア参加(幕張メッセ) ⑥大島支庁管内DX担当者意見交換会参加 ⑦せとラジと連携した「デジタル活用支援推進事業(総務省所管)」の実施 ⑧ほか課題解決に向けたデジタルソリューションについての各課との連携 など		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	21	事業	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額		細節	費目名							
8		普通旅費				109			一般財源					2,634		
11		クラウドサービス利用料				1,540										
12		デジタル推進アドバイザー業務委託料				3,281	→		特交措置あり					2,296		
計						4,930		計						4,930		

【評価】

●DX推進室設置2年目となる令和6年度も、「瀬戸内町DX推進計画」に基づいた取組展開を図りました。
CDO補佐官の伴走のもと実施した「BPR支援ヒアリング」では、全庁的な業務の見直しを進め、業務プロセスの可視化と課題抽出を行いました。また、全町民を参加対象とした「サービスデザイン研修」では、住民と行政が一体となって、より良い行政サービスのあり方を共に考える場を創出しました。
さらに、町外からの視察受入や意見交換の機会を通じて、瀬戸内町の先進的な取組は県内外から高い関心を集めました。こうした交流は、町の取組内容を広く発信する契機となるとともに、他自治体や関係機関との連携強化にもつながる一年となりました。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	DX推進室
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	-
事業名	瀬戸内町自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト		
施策の目的	人口減少・高齢化が進む中、町民の方が安心して行政サービスを利用できるよう、住民視点に立った業務の見直しとデジタル技術の活用を通じて「行かない・書かない・待たない窓口」の実現を目指す。		
具体的な施策内容	<p>①総務省「フロントヤード改革モデルプロジェクト」のモデル地区に採択され実装開始</p> <p>②インターネット通信環境の格差対策として「スターリンク」を請島・与路島に整備</p> <p>③「かんたん窓口システム」導入により、申請書記入を不要とする支援機能やQRコード連携により複数課をまたぐ手続きを簡素化。</p> <p>④「スマート申請システム」導入で、来庁不要・オンライン完結の行政手続きを開始</p> <p>⑤「遠隔相談システム」導入により、加計呂麻島・請島・与路島などからの相談を自宅近くの拠点で対応可能とした。郵便局支所でのシステム活用実証</p> <p>⑥加計呂麻ターミナル整備と郵便局との連携による公的証明書の受け取り支援体制構築（R7以降本格稼働）。</p> <p>⑦全町民を対象に「デジタルフェア」や出前講座、CDO補佐官研修、HPでの積極的情報発信、住民周知PV作成など、利用促進と認知浸透を図った。</p> <p>⑧KPIをもとに「住民満足度」「手続時間」「業務量」など定量評価を継続実施し、データに基づく改善に活用。</p> <p>⑨LoGoフォーム、ガバメイトPITの活用等により庁内横断的に改革を実行。外部人材によるBPR伴走支援も継続活用。</p> <p>⑩RPAの導入（税務課収納業務の一部）による業務効率化</p> <p>⑪カスタマージャーニー調査分析を通じ、町民の行政手続体験を可視化・改善へ向けた検討など。</p>		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	31	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	30	節	1	(単位:千円)	
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額				細節	費目名				金額			
8		旅費				699				14	フロントヤード改革モデルプロジェクト事業国庫補助金				42,981			
10		消耗品費				204					一般財源				25,369			
11		役務費				2,541												
12		委託料				64,755												
13		使用料および賃借料				151												
計									計									
68,350									68,350									

【評価】

●プロジェクトにおける各施策を本格実装し、「行かない・書かない・待たない窓口」の構築に向け大きく前進した年となりました。

KPIの進捗についても着実な効果がみられた一方で、「職員のシステム対応スキルの格差」、「住民のデジタルへの抵抗感」、「新サービスへの利用導線の確保」などの課題も見られました。

これらを受け、令和7年度は、得られた課題への対処をしつつ、行政サービスの地域浸透に向け、引き続き取り組んでまいります。

※プロジェクトの取組状況や、国への報告書などは、随時、町ホームページにて公表しておりますので、ご確認ください。 <https://www.town.setouchi.lg.jp/joho/fy-saishuhokoku.html>

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課
----	-----

係名	情報政策係
----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	行政サービスにおける住民負担の軽減・地域格差の是正について		
施策の目的	情報通信の地域格差解決		
具体的な 施策内容	情報通信の地域格差解決に向け、光ブロードバンドが未整備である請島・与路島において住民がデジタルを活用した、行政・教育・医療等のサービスが十分に受けられるよう、「衛星を活用したインターネット通信サービス スターリンク」を導入		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	31	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	30	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12	1	衛星インターネット接続サービス整備 (自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト委託料64,755千円と重複)				10,223	1	国庫補助金 (フロントヤード改革モデルプロジェクト国庫補助金42,981千円と重複)				5,858					
								(一般財源)				4,365					
		計				10,223		計				10,223					

【評価】

●「衛星インターネット接続サービス スターリンク」についてこれまでのLTE回線でのインターネットに比べ通信速度が速く、個人での動画研修やオンライン会議等の活用実績がみられました。
また、この通信を活用し「遠隔相談システム」の実証や防災訓練時の生配信など様々な場面での活用に取り組む事もできた。今後はスターリンクの活用の幅を広げる取組を進めていきたいです。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	人事行政係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	—
事業名	AIおよびRPAの活用に向けた取組		
施策の目的	AIおよびRPAを活用することで、日常的な定型業務(本町の「BPR全庁業務量調査分析結果」より、“ノンコアⅢ業務”と分類している。)を自動化し、職員の業務負荷を軽減させることで、より重要な業務(前述より、“コア業務”と分類)や住民サービスの充実強化に繋げることを目的とする。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・R6年度においては、AI(議会事務局)およびRPA(税務課)において活用した。 ●AIについては、議会事務局によるAI議事録作成事業(予算は、5年度補正デジタル田園都市国家航送交付金 実装タイプTYPE1を活用)をおこなった。 ●RPAについては、実証事業として税務課の毎日行われるバッチ処理をおこなった。 		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	21 31	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1 30	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名				金額			
11		AI				550			1	デジ田交付金				275			
12		RPA (自治体フロントヤード改革 モデルプロジェクト委託料 64,755千円と重複)				7,000			14	国庫補助金 (フロントヤード改革モデルプ ロジェクト国庫補助金42,981 千円と重複)				7,000			
										一般財源				275			
計						7,550			計						7,550		

【評価】

- AI議事録作成については、未公開会議録の公開件数目標を6件と設定し、実績については6件であり、目標達成となった。次年度については、20件目標に取り組んでいきたいと考えている。
- また、住民満足度については、目標を50%にしているところ、100%達成となった。次年度も引き続き、100%を目指し取り組んでいくこととしている。
- RPAについては、バッチ処理が職員3人が1時間ずつかけて処理を行っていたが、導入後は、職員1人が30分で処理が完了し、年間607時間の削減ができた。また、人件費についても917千円の削減が可能となった。
- 次年度も引き続き、他課でRPAが導入できる部署がないか検討していくこととしている。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	人事行政係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	証明書交付等事務及び遠隔相談窓口事務委託		
施策の目的	加計呂麻ターミナル内へ移転、開局する「かけるま瀬相郵便局」に証明書交付等事務及び遠隔相談窓口事務を委託し、新たに職員を配置することなく、支所機能を有する施設とすることで、加計呂麻島住民の利便性向上を図る。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・かんたん窓口システム(証明書交付等事務)及び遠隔相談システム(遠隔相談窓口事務)の導入(フロントヤード改革モデルプロジェクト) ・日本郵便株との委託契約締結 ・郵便局職員向け研修や運用テストの実施等、体制整備を図る ・利用しやすい環境づくりに努めるとともに、あらゆるツールを活用した効果的な周知・広報を行う 		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
計				0	計				0

【評価】

●工事の遅れにより開局が令和7年7月にずれ込んだが、サービス開始に向け万全の態勢で臨めるよう、フローやマニュアルの作成及び運用テストの実施等、準備を進めた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課
----	-----

係名	人事行政係
----	-------

会計区分	一般会計	会計名	—
事業名	BPR全庁業務量調査業務委託		
施策の目的	本町DX推進の目的である「住民サービスの充実強化」「業務の効率化」に繋げるために実施。現行の役場の業務プロセスや業務量を詳細に把握し、改善のポイントや課題を特定し、改善へつなげていく。 改善の効果から生まれる余剰時間を、その他のコア業務への注力、また、人的リソースの再検討へ繋げ、住民サービスの充実強化を図ることができる。		
具体的な施策内容	①R7.3.7 全課に対して年間作業時間集計表作成依頼(ノンコアⅢ)		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
計				0	計				0

【評価】

- ノンコアⅢ業務の比較(R5とR6)及び増減の要因調査をおこなった。
- ノンコアⅢのR5の実績は240,400時間となり、R6について232,340時間で8,060時間の減少が見られた。目標である10%に対し実績としては3.3%の減となった。
- R7についても、同時期に調査を行うこととしており、全職員が意識を持って取り組んでいけるよう意識づけをしていくよう努める。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課
----	-----

係名	人事行政係
----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	業務の完全ペーパーレス化		
施策の目的	令和3年6月に課局長及び議会へ配布したタブレットを活用し、当局は議会資料や会議資料については、データ配布による業務効率化及び脱炭素活動(節電・紙の節約・ごみ減量)を進めている。今後は、電子決済導入により、業務の完全ペーパーレス化を目指していく。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・議会や各種委員会での積極的なタブレットの有効活用 ・議会や災害等でのロゴチャットの有効活用 ・災救マップの行政や民間の積極的活用 		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
計				0	計				0

【評価】

- 課局長及び議会にタブレットを配布しているものの、そのすべてが有効活用しているとは言い難い。「使えないから使わない」ではなく、「使えるようどのようにすればよいか」を考えることが重要であり、行政に携わるすべての人がそれを怠ることはさげなければならない。
- ロゴチャットによる、議会での運用については、各課の理解と協力があり、ほぼ全課で活用することができた。
- 次年度に引き続き、本年度も災救マップを取り入れ、試験的な運用を行っていくこととする。7年度中には、すべての行政職員が取得し、災害対策の一助となるようにする。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画	係名	企画振興
----	----	----	------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地区コミュニティ担当職員と集落との連携強化		
施策の目的	各集落の抱える様々な問題に対して、行政経験豊富な職員等が地区割により各集落担当としての使命を担い、関係課局との連携を図りながら課題解決へ向けて迅速な対応をとることにより、縦割り行政から脱却し、弾力的で横断的な対応及び庁舎内の体制を整えるものとする。		
具体的な施策内容	全64地区 163名を配置 ①嘱託委員会時に各地区担当職員が同席 ②地区コミュニティ担当職員は、原則、集落と役場担当課との連絡調整員の役割を行う。 ③活動報告は、年2回(上半期・下半期)の定期報告を行う。 ④その他、随時、災害等発生した場合は、担当集落への聞き取り調査を実施する。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
計				0	計				0

【評価】

●令和6年度実績
 活動件数:608件
 (市街地:90件・古仁屋地区:152件・西方地区:69件・鎮西地区:183件・実久地区:114件)
 令和5年度に新体制を構築し、各地区概ね3名体制(うち1名サポーター(役職))
 担当職員と地域の連携強化のため、嘱託員会開催時に、コミュニティ担当職員の同席を実施。
 また、年2回の聞き取り調査をはじめ、災害時の状況確認や町への申請書提出にかかる助言や集落点検
 チェックシートにより集落の現状把握に努め、今後も町民と行政との更なる信頼関係の深化に向けて取り組む。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	企業版ふるさと納税		
施策の目的	本町が実施する持続可能なまちづくりを目的とした様々な施策に対し、ご賛同いただき、また、企業版ふるさと納税を通じて応援くださる企業の皆様を募集する。		
具体的な施策内容	JTBの「ふるさとコネク」で募集を行っている。企業誘致・雇用創出促進事業やデジタルネットワーククラブプロジェクト事業、ブルーカーボン推進事業に活用した。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	17	項	1	目	2	節	2	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳								
節	細節	費目名		金額	細節	費目名							
		(以下の事業に充当)			001	(地方創生応援税制)企業版ふるさと応援寄附金							8,083
		企業誘致・雇用創出促進事業		5,083									
		デジタルネットワーククラブプロジェクト事業		1,100									
		ブルーカーボン推進事業		1,900									
		計		8,083		計							8,083

【評価】

●R6年度は県内外から8事業所8,083千円の寄附金をいただくことができた。R7年度もさらに本町が実施する地方創生に資する事業に対し、応援していただける企業を獲得できるよう働きかける。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	税務課	係名	課税係・収納係
----	-----	----	---------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	町財源の増加対策		
施策の目的	ホームページや町公式LINE等による広報活動により、自主的な納付の意識浸透を図り、合わせて関係機関とも連携し、滞納整理にも取り組みます。そのほか、「コンビニ収納・口座振替及び、eLTAXを利用した電子納付」の普及を図ります。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「各税についての説明」、「収納の方法(コンビニ収納の詳細)」等について、ホームページや町公式LINEを用いた納期限の記載。 ・収納については、第二・第四水曜日の夜間納税相談や電話による納税促進を行い、訪問徴収を通じて収納率の向上に努めました。 ・税務署とはe-Taxを利用した電子申告での連携、大島支庁とは町県民税の共同催告で連携を図りました。 		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名	金額		
計				0	計				0

【評価】

●滞納整理(差押) 預貯金:27件 783千円 給与:37件 889千円、ミラーズロック:1件7千円 住民税
 県共同催告46名の内13名完納、3,467千円
 ・全体の収納件数 37,134件(内訳:コンビニ9,077件、口座8,560件、窓口(金融機関含む)11,734件、共
 通納税7,763件)コンビニ等の収納件数は前年度から減となったが、その分QRコードを利用した納税、eL
 TAXを活用した電子申告が開始されたことにより、一定の効果をあげている。今後もホームページや広報
 等に努め、普及を図りたい。

●電子申告実績 ・個人住民税(給与分)4,773件の内2,135件(年金分)4,642件の内4,521件
 ・法人住民税298件の内290件 ・固定資産(償却資産)267件の内106件 ・法人設立届56件の内8件
 ・たばこ税24件の内24件

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	介護福祉係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	重層的支援体制整備事業の推進		
施策の目的	複雑・多様化する地域問題を多機関が情報を共有する事で迅速適切な課題解決が図れる一助になると考え、地域包括支援センター等と連携して推進します。		
具体的な施策内容	チームせとうち我が事丸ごと支え愛事業参画団体による情報の共有、連携それぞれの部会による問題提起と解決に向けた取り組み		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	8	事業	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額		細節	費目名							
4		共済費				682			一般財源					775		
8		普通旅費				93										
計						775		計						775		

【評価】

●地域づくり推進会議において、参画団体から瀬戸内町内に見える困りごとについて意見、情報を出し合った。
身寄りのない高齢者への対応、人材不足、ひきこもり・不登校、移動支援などの課題が上がった。
課題解決に向けた取り組みが必要

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域活性化定住促進事業(入学祝金支給事業)		
施策の目的	小学校及び高校に入学された児童・生徒を養育している方に祝金を支給することにより、次代を担う児童・生徒の健全育成を目的とする。		
具体的な施策内容	小学校入学 50,000円×67人=3,350,000円 高校入学 50,000円×34人=1,700,000円 合計 5,050,000円 ※地方債は過疎ソフ債		

【経費内訳】

款	3	項	2	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	2	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				5,050			4	地方債(過疎ソフ債)				5,000			
										(一般財源)				50			
計								5,050	計								5,050

【評価】

●本事業の実施により、町の将来の活力を支えていく児童・生徒の健全育成及び家庭生活の安定が図ることができた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域型保育給付事業		
施策の目的	事業所内保育施設や小規模保育事業施設等において、3歳未満児を対象に保育を行い、給付費等の支給に要する費用の一部を負担することにより、子どもが健やかに成長するように支援することを目的とする。		
具体的な施策内容	負担金 社会福祉法人 潤生会保育園 36,000,000円 日本基督教団瀬戸内教会 かな保育園 41,691,240円		

【経費内訳】																		
款	3	項	2	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	1	目	1	節	5	7	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳										
節	細節	費目名				金額		細節	費目名									
18	1	負担金				77,691		2	国庫支出金				43,942					
								2	県支出金				15,415					
									(一般財源)				18,334					
		計				77,691			計				77,691					

<p>【評価】</p> <p>●本事業の実施により、町の将来の活力を支えていく児童の健全育成及び家庭生活の安定が図ることができた。</p>

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	放課後児童健全育成事業		
施策の目的	昼間保護者のいない家庭の小学校に就学している児童を対象に、授業の終了後に学校の空き教室を利用して適切な遊び及び生活の場を与えることにより、児童の健全な育成を図る。		
具体的な施策内容	古仁屋児童クラブ 開所時間 平日 13:00～19:00 長期休暇 08:00～19:00 年間開所日数 295日間 児童数 45人		

【経費内訳】

款	3	項	2	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	2	節	2	3	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
18	2	補助金				8,246			4	国庫支出金								2,476
									7	県支出金								2,476
										(一般財源)								3,294
		計				8,246				計								8,246

【評価】

●本事業の実施により、町の将来の活力を支えていく児童の健全育成及び家庭生活の安定が図ることができた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	一時預かり事業		
施策の目的	家庭において保育を受けることが一時的に困難となる乳幼児について、昼間一時的に預かり、必要な保護を行う。		
具体的な施策内容	NPO法人ママ・サポ・スマイル 開所日数 134日 延利用人員 190人 利用時間 667時間		

【経費内訳】

款	3	項	2	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	2	節	2	3	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名			金額		細節	費目名										
18	2	補助金			2,263		4	国庫支出金									754	
							7	県支出金									754	
								(一般財源)									755	
計					2,263		計					2,263						

【評価】

- 一時的に預かることにより、保護者の負担軽減及び乳幼児の健全育成が図られた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ひとり親家庭医療費助成事業		
施策の目的	母子父子家庭等の方々の生活の安定と健康の保持を図るために、医療費の自己負担分を助成する制度。対象者としてはひとり親家庭の父または母及び児童、父母のない児童。		
具体的な 施策内容	ひとり親家庭医療費助成金 3,560,906円 【登録者】 母子・母 91人 母子・児童 146人 父子・父8人 父子・児童 11人 父母のない児童 3人 合計259人 【延べ件数】母子・母 533件 母子・児童 457件 父子 父29件 父子・児童 20件 父母のない児童 10件 合計1,049件		

【経費内訳】																	
款	3	項	2	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	2	節	3	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	節	費目名				金額					
19	1	扶助費				3,560	1	県補助金				1,780					
								(一般財源)				1,780					
		計				3,560		計				3,560					

【評価】
●0歳～18歳までのひとり親養育者への医療支援の継続や子育て世代包括支援センターとも連携することで、切れ目のない支援を実現することができた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	児童手当支給事業		
施策の目的	児童を養育している方に、手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会をになう児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的とする。		
具体的な施策内容	児童手当 支給件数 1,663件 (6月416件 10月366件 12月430件 2月443件 4月随時8件) 支給合計 111,180,000円 (6月31,660千円 10月29,935千円 12月24,200千円 2月24,765千円 4月随時620千円) (令和6年10月より制度改正により支給月が年3回から6回になり対象児童も高校生年代まで引きあがり、第3子は一律3万円に改正された。)		

【経費内訳】																		
款	3	項	2	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	1	目	1	節	3	5	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	節	費目名										
19	1	扶助費				111,180	1	国庫負担金				82,399						
							1	県負担金				14,421						
								(一般財源)				14,360						
計						111,180	計						111,180					

【評価】
●本事業の実施により、町の将来の活力を支えていく児童の健全育成及び家庭生活の安定が図ることができた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保健予防係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	健康増進事業		
施策の目的	健康の寿命の延伸と生活向上の質の向上を図ることを目的		
具体的な施策内容	各種がん健診(胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん健診)において、個別の受診勧奨・再勧奨及びクーポン券の発行(子宮頸がん・乳がん・大腸がん)を行い、がん健診の受診を促進し早期発見につなげ、がんによる志望者の減少を図る。		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	5	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	1	消耗品費				5			11	がん健診推進事業費補助金				189			
10	3	印刷製本費				4				一般財源				193			
11	1	郵便料				369											
12	10	健診委託料				4											
計								382	計								382

【評価】

●本事業の実施により各種がん健診の受診率及び受診の意識の向上に努めることができた
 各種検診(胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん健診)
 受診勧奨者数:4,813人
 再受診勧奨者数:5,716人
 うち受診者数:1,625人
 クーポン券発送
 子宮頸がん健診対象者数(21歳):12人 受診者数:1人
 乳がん検診対象者数(41歳):28人 受診者数:2人

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保健予防係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	子育て世代包括支援センター設置																
施策の目的	子どもを安心して出産しまた、生まれた子どもが健やかに成長していけるように、出産前から出産後、乳幼児期、さらにその先へと切れ目のない支援を行うことを目的とする。																
具体的な施策内容	保健師等の専門職が、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する妊産婦等からの様々な相談に応じ、その状況を継続的に把握し、支援を必要とする者が利用できる母子保健サービス等の情報共有を行うとともに、関係機関と協力して支援プランの策定などを行う。																
款	4	項	1	目	6	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		節	細節	費目名		金額							
1	1	報酬		1,375		11		子ども・子育て支援交付金(国・県費含む)		7,074							
2	1	給料		3,397				一般財源		1,415							
3	1	職員手当等		1,533													
4	1	共済費		1,971													
8	3	旅費		45													
10	2	消耗品費		168													
計				8,489		計				8,489							

【評価】

●「子育て世代包括支援センター」を設置し、出産前から出産後、乳幼児期、さらにその先へと、切れ目のない支援を行うことができ、利用者の不安や心配事の解消に努めることができたと考える

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保健予防係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	相談支援(ママのほっとサロン)		
施策の目的	身近に相談できる者がいないなど、支援を受けることが適当と判断される妊産婦及び家族に対し、相談支援・情報提供・助言その他の支援を行う。		
具体的な施策内容	町内在住の妊婦さんと先輩ママ(およそ6ヶ月までのお子さんのある方)との交流会を実施し妊娠・子育てへの不安を解消する。		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	6	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節		細節		費目名			金額		細節		費目名						
7		1		報償費			156		11		妊娠・出産包括支援事業費補助金						78
											一般財源						78
				計			156				計						156

【評価】

●この事業を行うことで、先輩ママとの情報交換により、利用者の初めての妊娠・初めての子育てにおける不安の解消に努めることができたと考える
 昨年度より利用者の増
 実施回数:12回
 実人数:74人
 延べ人員:190人

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ノラネコ対策事業		
施策の目的	令和元年度から5市町村で統一した手法によりTNRを実施しています。 加計呂麻島ノラネコ避妊去勢手術(1匹 8,000円)		
具体的な 施策内容	令和6年度は「株式会社奄美自然研究センター」へ業務委託を行い奄美大島5市町村で統一したノラネコモニタリング及びTNRを行いました。 ○場所:奄美大島5市町村(瀬戸内町…網野子、阿木名、伊須、嘉徳、節子、勝浦) ○時期:令和6年4月～令和7年3月 ○加計呂麻島ノラネコ避妊去勢手術 12匹×8,000円=96,000円		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	10	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	委託費				96			14	県費				4,608			
18	1	負担金				7,584				一般財源				3,072			
計						7,680			計						7,680		

【評価】

●集落におけるモニタリングを自然環境研究センターに委託して実施、ノラネコのTNR率94.7%

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	飼い猫避妊去勢手術支援事業		
施策の目的	ノラネコの発生源対策として ○飼い猫の避妊去勢手術費助成事業の一部助成(オス5,000円・メス10,000円) ○飼い猫のマイクロチップ装着(1匹 5,000円)		
具体的な施策内容	令和6年度 実績 委託費 ○オス猫手術費助成 4匹×5,000円=20,000円 ○メス猫手術費助成 5匹×10,000円=50,000円 ○マイクロチップ装着 23匹×5,000円=115,000円		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	10	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
12	1	委託費				185	14	県費				111					
								一般財源				74					
		計				185		計				185					

【評価】

・令和5年度と令和6年度を比較して、飼い猫の避妊去勢手術1.1%向上し飼い猫のマイクロチップ装着4.6%向上しました。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ノネコ対策事業		
施策の目的	奄美大島ノネコ管理センター運営、平成30年7月から、環境省において「奄美大島における生体系保全のためのノネコ管理計画」に基づき、固有種・希少種を含む奄美大島の生態系に対して及ぼす潜在的、顕在的影響を取り除くため、ノネコの捕獲を開始。		
具体的な施策内容	捕獲されたノネコは原則1週間の収容期間を設けているため、奄美大島ノネコセンターで一時収容を行うとともに譲渡希望者に対し譲渡を行った。 ○場所:奄美市名瀬浦上町(奄美ノネコセンター) ○時期:令和6年4月1日から令和7年3月31日 ○実績:譲渡146頭・飼い猫とみられるネコの引き渡し21頭・安楽殺処分0頭 (累計 捕獲727頭、譲渡723頭(その他4頭死亡)安楽死0頭)		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	10	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
18	1	負担金				2,292		14	県費				1,375				
									一般財源				917				
計						2,292		計						2,292			

【評価】

- ・捕獲事業開始から現在まで、すべての捕獲個体を譲渡(2025年度3月末時点、収容中の死亡除く)
- ・譲渡認定者については毎年1~2件増えている。
- ・新規譲渡認定者の認定1名(令和7年3月末現在18団体・個人)

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	合併処理浄化槽設置事業		
施策の目的	本町は、生活排水対策として合併処理浄化槽設置を促進しており、海や川などの公共用水域の水質浄化・保全を行うものである。		
具体的な施策内容	○合併処理浄化槽設置事業 ・(5人槽) 14基 4,648千円 (7人槽) 3基 1,242千円 (10人槽) 2基 1,092千円 計19基 6,986千円 ① ○汲み取り便槽撤去費 9基 810千円 ② ○単独処理浄化槽撤去費 5基 450千円 ③ ○宅内配管費 14基 4,200千円 ④ 事業費総計(①+②+③+④) 12,446千円		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	10	事業	2	(単位:千円)	款	14	15	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)	
歳出内訳									歳入内訳										
節	細節	費目名				金額				細節	費目名								
18	2	負担金・補助金及び交付金				12,446				1	国庫支出金				5,665				
										1	県支出金				2,530				
											一般財源				4,251				
計						12,446				計						12,446			

【評価】

●令和6年度と令和5年度を比較して汚水処理普及率が2.4%向上した。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地球温暖化対策		
施策の目的	ゼロミッションについては、平成30年度に策定した「瀬戸内町地球温暖化防止活動実行計画の」取り組み目標の実施状況を確認・検証し、国の地球温暖化計画と整合性を図りながら推進をする。更に町内におけるゴミの減量化・再資源に努める。		
具体的な施策内容	公共施設の温室ガス効果ガス排出量の確認・検討を行った。 3R運動としては令和6年度の実績として、アルミ缶26.4t、スチール缶10.8t、ペットボトル60.7t 古紙類133.6tの処理実績となった。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名	金額		
計				0	計				0

【評価】

●全般的に前年度と比べて大きな増減はなく、今後更なる削減に努めていきたい。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名								
事業名	公共用浄化槽整備事業									
施策の目的	本町では人口が集中している市街地においては生活排水処理対策が十分に行われておらず、未処理の生活雑排水により排水路や河川の水質汚濁が生じており、その流出先となる海域の景観にも大きく影響を与えている状況にある。そこで、本町では、生活排水処理施設を整備するために検討中である。									
具体的な施策内容										
【経費内訳】										
款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	1	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳					
節	細節	費目名		金額	細節	費目名				
計				0	計				0	

【評価】 R6年「都市計画区域マスタープラン」住民説明会にて説明した。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備
----	-----	----	------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)農林水産物輸送コスト支援事業		
施策の目的	農林水産物を島外出荷する場合、本土における陸上輸送費に加えて海上輸送費等が必要となり、本土に比べて高い輸送コストを負担している。このため、輸送コスト支援により流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整える。		
具体的な施策内容	補助率は国70%、県15%、町15% 瀬戸内町で生産された農林水産物を出荷する際の県本土までの海上輸送費の一部を助成した。		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	3	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		節	細節	費目名				金額			
18	2	農林水産物輸送コスト支援事業				3,588				農林水産物輸送コスト支援事業				3,050			
										(一般財源)				538			
計						3,588		計						3,588			

【評価】

●令和6年度より瀬戸内林産物生産流通促進協議会が新たに生産活動を行い、令和3年度から活動している奄美産木材流通促進協議会を含めた2団体に対して、スダジイ等奄美産材の輸送コスト支援を行った。
3年度実績995^m 4年度実績451^m 5年度実績556^m 6年度実績567^m 7年度予定1,735^m

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ふるさとUターン就農支援事業		
施策の目的	現在国が進めている新規就農者対策は49歳以下が対象となっており、町独自の施策として50歳以上おおむね65歳未満の中高年層の支援を目的に、就農準備資金を交付することで、農業の担い手確保を図ると共に就農意欲の喚起を図る。 ※R5から施行		
具体的な施策内容	●準備型資金給付実績 令和6年度 対象者 1名×1,500千円 合計1,500千円 ●経営開始資金給付実績 令和6年度 対象者 1名×1,500千円 合計1,500千円		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	15	(単位:千円)	款		項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳					
節	細節	費目名			金額				細節	費目名				
18		負担金,補助金及び交付金			3,000					(一般財源)			3,000	
				計	3,000				計				3,000	

【評価】

●就農準備に伴う不安定な所得を確保する準備資金を給付することで、就農意欲の喚起と就農後の定着促進が図られた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域計画推進支援事業		
施策の目的	地域の農業者等の話し合いに基づき、地域が目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画の策定に向けた取り組みを行う		
具体的な施策内容	(1)地域の農業者等による協議の場の設置等 (2)協議の場の取りまとめと公表 (3)目標地図の作成 (4)地域計画の策定		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	19	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			細節	費目名								
1		報酬			247			19	地域計画推進支援事業			853					
10		需用費			493												
13		使用料及び賃借料			114				(一般財源)			1					
計					854			計					854				

【評価】

策定地区数:9地区(30集落)

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	営農畜産係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町営農支援センター研修制度		
施策の目的	農業の基礎知識および技術を習得するための実践的研修を通じて、地域農業の振興に貢献しうる人材の育成		
具体的な施策内容	①農業基礎講座 ②研修施設等を活用した実践研修 ③その他就農に向けた各種研修会への参加等		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	5	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
1	1	会計年度任用職員報酬				2,261		一般財源				8,760					
3	1	期末手当、勤勉手当				851											
7	1	報償費				418											
8	2	費用弁償(通勤手当)				24											
10		需用費				4,866											
11		役務費				17											
12	1	委託料				115											
13		使用料及び賃借料				82											
15	1	園芸用材料				126											
計						8,760	計						8,760				

【評価】

●令和6年度は、2名の研修生を受け入れ、農業の基礎知識習得のため、果樹、野菜、病害虫防除、土壌・肥料、農業経営、農業機械などの農業基礎講座を受講させるとともに、研修ハウスでの実践的な研修を実施した。
その結果、新規就農者として研修を修了することができた。
今後も研修生を受け入れ、新たに就農する人材の育成に努めていく。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農業創出緊急支援事業(推進事業)		
施策の目的	収益性の高い園芸品目を中心とした産地の振興を図るため、付加価値の高い農業生産の推進を図る。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・営農技術の普及、定着のための取組 29回、590人 ・新品種・新技術の導入及び実証 4回、20人 ・流通、販売業者との連携による流通体制の合理化の検討 0回、0人 ・消費者、実需者への情報提供及びニーズ把握 2回、5人 ・地域農産物や特産品開発情報の紹介、地産地消推進に対応する生産者 3回、180人 ・施肥の技術検討、有機農実証圃の設置及び有機農業者への技術指導 2回、30人 ・省力化・高品質生産へ向けたスマート農業への取組 4回、85人 		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	7	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	4	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
8		旅費				1,099	4	農業創出緊急支援事業補助金				1,058					
10		需用費				193											
11		役務費				28											
13		使用料及び賃借料				124		(一般財源)				535					
15		原材料費				149											
計						1,593	計						1,593				

【評価】

●本事業により園芸品目(重点振興品目)の技術定着や新技術等の実証、将来性の高い品目の選定や普及等が推進され、新規就農者や担い手等への栽培子講習会の実施による人材育成についても図られた。また、ブランド化の推進や特産品等の販路開拓知名度向上、安心安全な農業生産方式の推進、食育地産地消、有機農業の推進、スマート農業に関する周知等にも取組むことができた。次年度以降についても、付加価値の高い園芸品目の振興を主軸に各種施策を展開し、本町の農業振興を推進していく。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	営農畜産係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町肉用牛増頭推進対策事業		
施策の目的	繁殖雌牛の導入に意欲を持つ肉用牛農家に対し、助成措置を講じるにより、本町における繁殖雌牛の頭数の確保および肉用牛経営の安定を図る。		
具体的な施策内容	繁殖雌牛の資格を有すると認められた子牛を導入した農家に対し、交配時期までの育成費用として、1頭あたり35千円を交付する。		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	8	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節		細節		費目名		金額			細節		費目名						
18		2		優良牛保留導入対策		210					一般財源						210
				計		210					計						210

【評価】

●令和6年度は、優良な繁殖雌牛6頭を導入し、育成費の助成を実施した。購入価格の高止まりが続く中、畜産農家の経営に大きな影響が及んでいる。今後も、優良な素牛の更新を進めることで、経営の維持・安定を図っていく。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	営農畜産係
----	-----	----	-------

会計区分	特別会計	会計名	肉用牛導入基金
事業名	家畜導入事業		
施策の目的	本町における繁殖雌牛の頭数確保・維持および肉用牛経営の安定を図るため、優良な雌牛を導入する農家に対し、導入費用の上限330千円を貸し付ける。		
具体的な施策内容	優良繁殖雌牛を導入する農家に対し、購入費用の上限330千円を、無利子で6年間貸し付ける。 貸付牛 4頭 貸付額 1,320千円		

【経費内訳】

款	1	項	1	目	1	事業	2	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
		肉用牛導入基金				1,320				肉用牛導入基金				1,320			
		計				1,320				計				1,320			

【評価】

●令和6年度は、肉用牛導入基金を活用し、優良な繁殖雌牛4頭を導入した。育種価、血統、増体に優れた雌牛の導入に注力し、経営基盤の強化に努めている。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	営農畜産係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	種豚導入事業		
施策の目的	優良種豚を導入する農家に対し、購入費用の一部を助成することにより、本町における養豚の飼養頭数の確保および養豚経営の安定を図る。		
具体的な施策内容	優良な種豚を導入する農家に対し、導入費用の負担軽減を図るため、購入価格の1/2(上限100千円)を助成する。		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	8	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	優良種豚導入対策				100				一般財源				100			
計						100			計						100		

【評価】

●優良種豚導入事業を活用し、優良な種豚2頭を導入した。
 町内2戸の農家による飼養頭数は令和7年2月1日現在で206頭である。
 飼料価格の高騰が続き厳しい状況が続いているが、優良な種豚の導入を通じて、経営の安定を図っていく。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	多面的機能支払事業(その他)		
施策の目的	農業と地域住民等の多様な主体が共同で行う、農業・農村の有する多面的機能を支える活動や、地域資源(農地・水路・農道等)の資質向上又は維持管理を図る活動を支援することを目的とした事業。		
具体的な施策内容	補助率は国50%、県25%、町25% 農業者および地域住民等は、活動組織を設立し町に認定の申請を行う。 認定された活動組織は活動計画書に沿って年間の共同作業を行った。 市町村は、活動の実施状況の確認等を行った。		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	13	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名				金額			
18	2	多面的機能支払事業				3,441			10	多面的機能支払交付金(本体)				2,581			
										(一般財源)				860			
		計				3,441				計				3,441			

【評価】

●平成19年度から行っている事業であるが、リーダー及び事務を行う人材が確保できないために、活動組織数及び認定農用地面積が年々減少している状態である。
 ピーク時には10組織(143.3ha)あったが、令和6年度は8組織(111.87ha)となった。
 令和7年度は前年度と変わらず8組織(111.87ha)が活動している。HPや広報誌等で地域住民に周知することで、活動組織の増加を図りたい。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(特離)共同利用農業施設整備事業		
施策の目的	きび酢村構想に向けた取組みにおける、さとうきびの生産振興へ向け、生産者の労力軽減と効率的な収穫作業を目的として、さとうきび刈り倒し機を導入することで、さとうきびの生産量の維持・拡大を図る。		
具体的な施策内容	さとうきび刈り倒し機:1台購入 施行箇所:加計呂麻島於斉		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	19	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	9	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
17		備品購入				4,214		8	特定離島ふるさとおこし推進事業補助金				2,950				
									(一般財源)				1,264				
計						4,214		計						4,214			

【評価】

●本事業により生産者の労力軽減と効率的な収穫作業が図られ、生産量の維持・拡大による黒糖・きび酢生産量の増加が期待される。また、新規参入者の確保へ繋げることで加計呂麻島の荒廃農地の解消、雇用の増大等によるさとうきび産業の振興が期待される。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	森林土木係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)林道整備費		
施策の目的	林道の整備により、森林の適切な管理・地域産業の振興と住民の生活向上を推進する。		
具体的な施策内容	・改良事業 花富線 橋梁補修 1橋 L=5.4m ・舗装事業 古志線 舗装延長 L=217.32m W=4.0m		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	5	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
2	1	給料				7,084	4	(農村奄振)林道整備事業費補助金				11,911					
3	1	職員手当等				3,518	2	(辺地債)林道舗装事業				12,300					
4	1	共済費				3,108											
8	3	普通旅費				229											
10	2	消耗品費				78		(一般財源)				14,123					
10	3	燃料費				120											
10	5	印刷製本費				57											
11	1	通信運搬費				180											
12	1	委託料				268											
13	1	使用量及び賃借料				547											
14	1	工事請負費				23,145											
計						38,334	計						38,334				

【評価】

- 花富線の財源が委託費に対して国50%、県10%である。
花富線(無名橋)はR5委託・R6上部工の掛替工事である。
古志線の財源が工事費に対して国1/3、県12%である。
林道の整備により、森林の適切な管理・地域産業の振興と住民の生活向上に寄与できた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備
----	-----	----	------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ヤギ被害防除対策事業		
施策の目的	野生化ヤギの防除を実施し、生態系の保全を図る。		
具体的な 施策内容	補助金は国50%、県10%、町40% ノヤギを100頭駆除し、食害による希少植物の保護や環境保全を図る。		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	7	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			節	費目名								
7	1	報償費(ヤギ被害防除対策事業)			2,241			12	(奄振)ヤギ被害防除対策事業補助金			1,446					
10	2	消耗品費			51												
10	3	燃料費			40				(一般財源)			965					
13	1	車両船舶借上料			79												
計					2,411			計					2,411				

【評価】

●年間100頭の駆除を目標に行っているが、令和5年度92頭、令和6年度77頭であった。捕獲数は減少しているが、山間部等での生息が確認されていることから、捕獲手段の検討を行い令和7年度も継続してノヤギの捕獲を行っていく。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備
----	-----	----	------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	森林環境譲与税事業		
施策の目的	町が行う間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進の支援等を行う。		
具体的な施策内容	地方交付税100%普及啓発活動により、森林整備や林業の活性化が図られた。		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	8	事業	1	(単位:千円)	款	2	項	3	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	2	消耗品費				20			1	森林環境譲与税				6,862			
15	1	しいたけ駒打ち体験材料費				46											
24	1	森林環境譲与税基金積立				6,796											
計						6,862			計						6,862		

【評価】

●森林整備で伐採された木をしいたけ生産の原木として活用し、しいたけ栽培研修を実施。今後も継続して普及啓発を行うことにより、地域住民による里山の活用(適正な森林管理)及び特用林産物の生産拡大を図る。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	リーフチェック委託料		
施策の目的	サンゴ生態系や生息する生物の変化を効率的に把握するため、モニタリング調査を継続的に実施して海域における環境保護の指針づくりとする。 【サンゴ重点保護海域である安脚場海域の詳細なモニタリング調査を実施】		
具体的な施策内容	今回で24年連続、24回目のリーフチェックを瀬戸内町海を守る会へ委託して実施した。調査地点は加計呂麻島安脚場沖の約200mに広がる礁斜面。水深5mと水深10m地点にそれぞれ100mの測線を設定し、測線におけるサンゴの被度や魚類指標種の無脊椎生物の数など指定された項目について潜水モニタリング調査を行った。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節		細節		費目名			金額		細節		費目名						
12		1		委託料			140				一般財源						140
				計			140				計						140

【評価】

水深2m以浅の浅所のミドリイシ属群体の半数以上に白化による死滅がみられた。側線付近では、葉状のリュウキュウキツカサゴ、樹枝状のドンミドリムシ大型群体の部分死滅がみられ、葉状のモモサゴ属群体の白化群体も散見された。

今後も事業を継続し、サンゴ保全及び突発的な状況変化の把握と調査結果を広報する。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特別水産業対策基金繰出金利子		
施策の目的	瀬戸内漁協組合員の円滑な漁業経営のために、町が預託した金融機関から「特別水産業対策基金」を借り入れた場合に発生する利子を補助する。		
具体的な施策内容	町内の2金融機関（奄美信用組合・奄美大島信用金庫）へ5,000,000円ずつ預託。各金融機関はこの預託金を活用し、漁協組合員に貸し付けしている。3.5%の利子に対し、8割を補助する。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	負担金、補助及び交付金				174				一般財源				174			
計						174			計						174		

【評価】

奄美信用組合の令和6年融資残高は、運転資金1件1,702,000円、利子補給金は56,239円。
 奄美大島信用金庫の令和6年融資残高は、設備資金3件1,171,838円、運転資金1件1,996,000円、
 利子補給金は117,044円。
 燃料の高騰や魚価の低迷によって、影響を受ける漁業者の経営安定化につながった。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町漁船漁業燃油緊急対策事業		
施策の目的	漁船漁業者の窮状に鑑み、町の水産業振興施策と連携しながら、漁船漁業者の操業意欲を確保することにより、漁家経営の安定と水産物の安定供給を維持・確保する。		
具体的な施策内容	瀬戸内漁業協同組合の組合員であり、水揚げ高が年間50万円以上の漁船漁業者が使用する漁業用燃油の購入費を助成する。漁協が助成に要する経費について、予算の範囲内において補助金を交付する。（漁業用燃油購入費の10%）		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	負担金、補助及び交付金				3,266			3	重点支援地方交付金				3,266			
計						3,266			計						3,266		

【評価】

天候不良・漁業者の高齢化や魚の価格が落ち込んだため、漁に出る船が減少した。このためA重油取扱高が180,869L、金額（税込）22,655,274円でこのうちの10%、2,265,527円を補助した。
また、重点支援政策で船外機を所有している漁業専業者に対してガソリンの補助を総額1,000千円補助した。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	マグロ消費促進事業		
施策の目的	新たな観光客の入れ込み数増や流れをつくるきっかけとして、国内有数のクロマグロ養殖産地である本町の養殖クロマグロを地元飲食店や鮮魚店で気軽に食し、購入できる環境を整える。		
具体的な施策内容	養殖業者から瀬戸内漁業協同組合がクロマグロを購入し、町内業者（仲卸業者・飲食店）は漁協より購入する。キログラム当たり1,000円を町が補助金として漁協に支出することにより、町内の飲食店における養殖クロマグロの消費拡大を行い、養殖クロマグロ国内有数の町として地域振興に繋げる。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	負担金、補助及び交付金				864				一般財源				864			
計						864			計						864		

【評価】

●町内5業者の飲食店が15本のクロマグロを購入し、総重量は843.2kg、平均重量56.2kgでクロマグロ丼やクロマグロネグトロ丼、刺身定食等で町民及び観光客へ販売した。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	離島漁業再生支援交付金事業		
施策の目的	構成員が行っている従来の漁業に加え、種苗放流、漁場の維持管理等、漁場の生産力の向上に関する取り組みを行い、新たに魚価の安定化を図るため、地場産の加工品の商品化に向けた研究をはじめ、漁食普及活動等の実施及び販路拡大を行うことにより、漁業所得の向上による漁業集落の活性化を目的とした。		
具体的な施策内容	<p>《集落が行った取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漁場の生産力向上と利用に関する話し合いを年5回開催 ・ 種苗放流…クエ(大島海峡内5海域に750尾) ・ サンゴ保全…オニヒトデ・シロレイシガイダマシを駆除 ・ サメ駆除…漁業被害の原因となっているサメを買い取り方式により駆除(281匹) ・ 産卵場・育成上の整備…イカ産卵場(イカ柴)を200基整備し、追跡調査実施 ・ 藻場造成…困網を撤去及び作成したほか、藻場造成の視察や調査を実施 ・ 密漁監視…イセエビの解禁に伴い、町内全域で密漁監視 ・ 加工品開発…安価な水産物を使用した加工品開発(マグロ胃袋、シビ、ソデイカ等) 		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	3	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	3	(単位:千円)		
歳出内訳									歳入内訳										
節	細節	費目名				金額				節	細節	費目名				金額			
18	3	負担金、補助及び交付金				9,144				3		離島漁業再生支援交付金				6,745			
												一般財源				2,399			
計									計										
9,144									9,144										

【評価】

漁業の再生を図るため、大切な地域資源である漁場の生産力向上や利用に関する話し合い、種苗放流、漁場の管理・改善に関する取組、産卵場・育成場の整備などの取組を行うことで、新たな資源の確保が図られ、効果的な資源管理を推進することができた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	サンゴ礁保全対策事業（奄振）		
施策の目的	多くの生物のより所となるサンゴ礁は、サンゴを食害とするオニヒトデの大量発生や地球温暖化により重大な危機に接している。サンゴ礁を保全し、貴重な生き物が生息する生態系を守る。		
具体的な施策内容	オニヒトデ及びシロレイシガイダマシ貝の駆除及びモニタリング調査を実施する。 ≪駆除作業≫安脚場海域（26日）、デリキョンマ海域（5日） ≪モニタリング≫安脚場海域、黒崎海域、実区海域、デリキョンマ海域（各2回）		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	7	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	3	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名								
12	1	委託料				5,806		5	(奄ソ) サンゴ礁保全対策事業費補助金				3,870				
									一般財源				1,936				
計						5,806		計						5,806			

【評価】

駆除作業では安脚場海域でオニヒトデ駆除数0匹・レイシガイ4,649個、デリキョンマ海域でオニヒトデ駆除数0匹・レイシガイ1,060個、合計でオニヒトデ0匹、レイシガイ5,709個を駆除した。モニタリングでは安脚場海域はサンゴ被度55%となり、前年度より減となった。黒崎海域はサンゴ被度30%、実区海域はサンゴ被度70%、デリキョンマ海域はサンゴ被度35%、前年度と比べて被度の変化はなかったが全体的に白化現象が目立っていた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農林水産物輸送コスト支援事業		
施策の目的	水産物を奄美群島島外へ移出する場合や移出する農林水産物の原材料等を移入する場合、本土における陸上輸送費に加えて海上輸送費等が必要となり、本土より高い輸送コストを負担している。このため、奄美群島算水産物の生産・出荷に係る輸送コストを補助することにより、流通条件の不利性を改善し、生産振興や産業振興を促進する。		
具体的な施策内容	奄美群島で生産された水産物の出荷や原材料等の購入に要する鹿児島港若しくは鹿児島空港又は那覇港若しくは那覇空港からの海上・航空輸送経費相当額を補助する。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	8	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			細節	費目名			金額					
18	2	負担金、補助及び交付金			30,943				(奄美県) 農林水産分輸送コスト支援事業補助金	26,301							
									一般財源	4,642							
				計				30,943					計				30,943

【評価】

R6年度は本町から鹿児島県へ約2,291 t、沖縄県へ約60 tの町内産水産物が出荷され、生産支援として配合飼料(ブリ類)10 tを購入。その輸送費の一部を補助したことで、流通条件の不利性が改善された。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	温室効果ガスの排出量の削減について		
施策の目的	2018年度に策定した「瀬戸内町地球温暖化対策実行計画」の取り組み目標の実施状況を確認・検証し、引き続き温室効果ガスの排出量の削減に努める。		
具体的な施策内容	海洋資源を活用した温暖化対策として近年世界的に注目されている藻場造成の実証実験について、官民連携による取組を行った。 藻場造成実証実験箇所(白浜、諸数)		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	14	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名								
12	1	委託料				2,920			寄付金(企業版ふるさと納税)				1,900				
									一般財源				1,020				
計						2,920		計						2,920			

【評価】

●大島海峡内の核藻場の白浜地区に仕切り網を設置し、また、新たな核藻場を加計呂麻側に造成するために諸数地区に仕切り網を設置した。その仕切り網内に藻の胞子が着床するための石を投石し、藻場造成エリアの拡大に努めた。

追跡調査では、白浜地区の仕切り網内では、ホンダワラが大きく成長しており、アオリイカの産卵も確認できた。諸数地区においては、イスズミ等の食害により藻場の生育が確認できなかった。今後は、仕切り網設置方法の改善や食害魚の密度管理を実施し、藻場造成の拡大に努めていきたい。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町地域公共交通会議		
施策の目的	道路運送法(昭和26年法律第183号)の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議を行う。		
具体的な施策内容	1. 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項 2. 交通会議の運営方法その他交通会議が必要と認める事項		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名					金額	細節	費目名								
		必要経費なし															
計							0	計							0		

【評価】

各バス会社、住民ともに改善に向けた案件等が提出されなかったため、令和6年度は未開催である。

地域交通法において「市町村は主体的に地域公共交通の活性化・再生に取り組むように努めなければならない(法4③)」、「都道府県は、市町村を超えた広域的見地から市町村と密接な連携を図り、活性化・再生に取り組む(法4②)」と明示されており、地方公共団体による地域公共交通への積極的な関与が法律の面からも求められていることから、5市町村で一体となった取り組みが必要であり、持続可能な地域公共交通の在り方について基本方針と目標を定める「奄美大島公共交通計画」及び「瀬戸内町地域公共交通計画」を策定した。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	第三セクターの新会社を設立(株式会社 せとうちフェリー)		
施策の目的	古仁屋港と町内離島を結ぶ貨物船「天長丸」の維持・存続を目的とする。		
具体的な施策内容	天長丸は、諸般の事情により撤退を表明していましたが、住民の航路存続を求める声が相次いだことから、「株式会社せとうちフェリー」を第三セクター方式で設立		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18		貨物フェリー運航費				17,000		(一般財源)				17,000					
23		貨物フェリー事業出資金				12,000		(一般財源)				12,000					
		計				29,000		計				29,000					

【評価】

第三セクターとして「株式会社 せとうちフェリー」を設立し、当該航路地区住民の必要不可欠な生活航路を存続することができた。

今後も補助事業者と連携を図り、当該航路の活性化に努めていきたい。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	「瀬戸内町島案内人協会」		
施策の目的	島案内人として認定された者が、本町の自然・文化・歴史等の資源を守り、自身の知識を深め、おもてなしの心を持ってその魅力を伝える活動を行うことで、地域振興に寄与することを目的とする。		
具体的な施策内容	①会員相互の情報交換並びに観光資源活用のための研修会の実施 ②観光資源の調査、保全。 ③観光客等へのガイド及び関係団体が行うイベントへの協力		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	2	補助金				123		一般財源				123					
		計				123		計				123					

【評価】

●令和2年1月に「島案内人協議会」を設立。その後、令和3年11月「島案内人協会」(会員23名)へ名称変更。今年度は18名の会員が在籍し、近代遺跡について学んだり、計8回5集落の「集落あるき」を実施し、4集落のモデルコース作成づくりを行い、その後のモニターツアーへと繋げた。また、自然保護協議会主催の自然体験ツアーも実施した。
 今後は、会員数の増加やさらには島案内人協会の最終目標である、人事育成の強化に努めるとともに、引き続き「集落あるき」を行い、商品としてご案内できるモデルコースづくりを行い、観光振興の推進を図っていききたい。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	「体験型・滞在型観光メニュー」		
施策の目的	持続可能な観光地づくりの推進を図るため、観光ガイド等と連携・協力し、地域に残る豊かな自然・文化・歴史を守り、活かしながら、体験型・滞在型観光メニューの開発、整備の充実を図る。		
具体的な施策内容	本町においては、(一社)奄美せとうち観光協会や瀬戸内町島案内人協会及び各ガイド、広域連携として、あまみ大島観光物産連盟や奄美群島観光物産協会と連携・協力を図る。 ①インバウンド向け情報発信 ②自然体験ルートの設定 ③瀬戸内町島案内人協会との連携		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節		細節		費目名			金額		細節		費目名						
18		1		負担金(あまみ大島観光物産連盟)			2,179				一般財源						5,266
18		1		負担金(奄美群島観光物産協会)			2,787										
18		2		補助金(クルーズ船受入)			300										
				計			5,266				計						5,266

【評価】

●インバウンド受入整備として、あまみ大島観光物産連盟等と連携した情報発信を行った。また、(一社)奄美せとうち観光協会と連携しクルーズ船受入のおもてなしを実施。瀬戸内町島案内人協会とは、観光ガイドの育成を行うとともに、「集落あるき」のモデルコースづくりを実施し、受入体制の整備を図った。今後とも、情報発信や各団体との連携強化を図りながら、「体験型・滞在型観光メニュー」の開発、整備の充実を図りたい。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ぐるっとイイ旅E-Bike		
施策の目的	世界自然遺産登録で、奄美大島の認知度が上がり、今後多くの観光客が訪れることが予想される中で、CO2を排出しない電動アシスト付自転車(観光型レンタサイクル)を利用することにより、本町の観光地を巡り、自然・文化に触れてもらう。		
具体的な施策内容	E-Bikeレンタル事業 (本島側5台、加計呂麻地区15台、池地地区2台、請阿室地区2台、与路地区2台 計26台)		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	5	(単位:千円)	款	20	項	5	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	節	費目名				金額					
10	2	需用費(消耗品)				42	74	雑入(E-Bike使用料)				1,375					
10	6	需用費(修繕料)				319	152	雑入(E-Bike保険清算金)				154					
11	3	役務費(保険料)				372	163	雑入(E-Bike修繕料)				1					
11	1	役務費(車両航送料)				5											
11	1	役務費(運搬費)				1											
12	1	委託料(メンテナンス)				528											
12	1	委託料(貸出業務)				369											
13	1	使用料及び賃借料(船舶借上料)				13											
								一般財源				119					
計						1,649	計						1,649				

【評価】

●格安航空(peach)の減便に伴い、利用者の減少があった。しかしながら、故障中であった車両も全て修繕を行い、請・与路島含む加計呂麻島、本当側、計26台の全車両を稼働できるよう改善を行った。引き続き、車両の維持管理に務めるとともに、観光客への利用促進や地域・経済の活性化を目的に、E-Bike事業を推進し、本町の自然・文化に触れ、魅力発信を図っていきたい。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	観光イベント		
施策の目的	本町の自然特性を活かしたイベントを開催することで、全国の多くの方に本町の魅力を発信し、自然・文化に親しむ機会をつくりながら、観光振興や文化交流を図る。また、町民の一体感を図るため、地域づくりへの創造心の醸成、活力ある地域形成と住民定着を図る。		
具体的な施策内容	①奄美シーカヤックマラソンIN加計呂麻大会 ②瀬戸内町みなと祭り ③加計呂麻島ハーフマラソン(中止)		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	事業	(単位:千円)	款	20	項	5	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳							歳入内訳								
節	細節	費目名			金額	細節	費目名						金額		
12	1	委託料(シーカヤックマラソン)			8,000	16	シーカヤックマラソン大会参加料						3,575		
12	1	委託料(ハーフマラソン)			107		一般財源						5,832		
18	1	補助金(みなと祭り)			1,300										
		計			9,407		計						9,407		

【評価】

●奄美シーカヤックマラソンIN加計呂麻大会は、232艇363名(嘉鉄抜港)のご参加をいただき、盛大に開催された。また、みなと祭りにおいても町民はじめ、町外からも多くの見物客が訪れ、盛大に開催された。加計呂麻島ハーフマラソン大会については、発着地点において加計呂麻島ターミナル建設中であり、選手の安全を考慮し、止むなく中止となった。
引き続き、SNSや町HPを活用した情報発信に努め、新規参加者の促進、及びリピーターの持続を図るとともに、イベントの継続だけが目的とならないよう、常に改革の意識を持って、より良いイベントづくりを図りたい。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	観光施設の整備		
施策の目的	世界自然遺産登録を契機とした観光客の増加に対応するための受入体制充実の一つとなる観光施設整備について、年次計画に基づき取り組んでいく。		
具体的な施策内容	①スリ浜トイレシャワー施設実施設計委託(R5年度からの繰越事業) ②スリ浜トイレシャワー施設新築工事(R7年度へ繰越) ③スリ浜トイレシャワー施設新築工事監理委託(R7年度へ繰越)		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	30	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	31	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12	1	実施設計委託料				1,969	1	(辺地債)公共用観光施設整備事業				1,900					
								(一般財源)				69					
計						1,969	計						1,969				

【評価】

●R5年度予算の繰越を行い、スリ浜トイレシャワー施設の新設に伴う実施設計を委託して実施した。この結果、R6年度において奄振交付金の補助採択が決定し、工事実施についてはR7年度に予算繰越を行い施工することとなった。
 今後とも、世界自然遺産登録を契機に訪れる国内外からの観光客に対応した観光施設の整備を、整備計画に基づき、町財政状況を勘案しつつ、優先順位を総合的に考慮しながら実施していき、癒しの島を満喫できるように観光施設整備を推進する。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	辺地対策道路整備事業		
施策の目的	辺地対策事業費を活用し、各集落間を結ぶ主要幹線道路の整備を行い、施設の安全性の確保と道路利用者の利便性向上を図る事を目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・池地請阿室線 測量設計:L=61m ・西黒間原線 舗装工:L=68m(A=264㎡) 排水工:L=58m 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	6	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	委託料				3,648				地方債							14,300
13	1	使用料及び賃借料(船舶借上料)				268											
14	1	(改良舗装)西黒間原線				10,500											
										(一般財源)							116
		計				14,416				計							14,416

【評価】

●当該事業により道路施設の安全確保と道路利用者の利便性の向上に寄与することができた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)社会資本整備総合交付金事業		
施策の目的	本町は、台風襲来地帯であるなどの厳しい地理的・自然的条件下、近年の豪雨や台風により多くの被害を受け孤立集落も発生していることから、災害時における緊急避難や救援のための道路整備及び災害時の早期インフラ復旧のための災害に強い道路網を確立するとともに、近隣自治体や主要道路(国道・県道)へのアクセス強化や群島内外の交流連携を強化することにより、産業・観光の振興を支援し、安心安全で暮らせる生活空間を形成する目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・【現線】秋徳佐知克線(1工区) 改良延長 L=260m(暫定) 補強土壁工A=20㎡ 排水工L=188m 防護柵工 L=74m ・【現線】阿木名伊須蘇刈線 改良延長 L=243m 舗装工A=1,240㎡ 排水工 L=295m 安全施設工L=112m ・薩川実久線 改良延長 L=50m(暫定) 現場吹付法枠工A=443㎡ 排水工L=54m ・秋徳佐知克線(佐知克工区) 改良延長 L=50m(暫定) ※R7年度へ繰越 補強土壁工A=132㎡ ・秋徳佐知克線(秋徳工区) 改良延長 L=260m ※R7年度へ繰越 舗装工A=1,510㎡ 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	3	事業	1	款	14	項	2	目	4	節	1
(単位:千円)								(単位:千円)							
歳出内訳								歳入内訳							
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額			
2		給与				6,499	1	道路橋梁費補助金				91,966			
3		職員手当等				2,149	1	地方債				47,500			
4		共済費				2,197									
7		報償費				29		(一般財源)				10,283			
8		旅費				400									
10		需用費				1,167									
11		役務費				973									
13		使用料及び賃借料				3,216									
14		工事請負費				131,380									
16		公有財産費				953									
18		負担金				7									
21		補償賠償費				779									
計						149,749	計						149,749		

【評価】

●道路利用者への交通環境の配慮や、地域住民が安全で安心して利用できる道路空間の確保が図られ、更には、災害に強い道路網が確立できたことにより、地域住民の生活安定に寄与できた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)防災・安全交付金事業		
施策の目的	自然災害に対する事前防災・減災対策を行うことにより、道路網の安全性・信頼性を向上すると共に、安心安全な道路交通環境を構築する目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・【現線】道路災害防除(交付金)調査設計業務委託(節子工区) ボーリング調査解析N=6箇所(L=91m) 排土・抑え盛土工設計N=1式※R7へ事故繰越 ・道路災害防除(交付金)測量業務委託(節子工区) 測量業務L=100m ※R7へ繰越 ・道路災害防除(交付金)測量設計業務委託(徳浜工区) 測量設計L=110m ・道路災害防除(交付金)工事(俵工区)俵嘉入線 現場吹付法枠工A=267㎡ 鉄筋挿入工N=43本 排水工L=27m ※R7へ繰越 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	4	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
1	1	報酬				2,283			4	道路橋梁費補助金				37,294			
2	3	給与				5,664			1	地方債				17,300			
3		職員手当等				3,906											
4		共済費				2,369				(一般財源)				13,784			
7		報償費				29											
8		旅費				254											
10		需用費				144											
11		役務費				44											
12		委託料				25,140											
13		使用料及び賃借料				365											
14		工事請負費				28,138											
26		公課費				42											
計						68,378			計						68,378		

【評価】

- 【俵工区】道路の事前防災・減災対策を行ったことにより、地域住民の安心安全な生活に寄与できた。
- 【節子工区】工事実施中において、新たな斜面崩壊が発生したことにより、再度、調査設計等の検討を要し不測の日数を要することとなったことから、令和7年度へ事故繰越を行うこととなった。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)道路メンテナンス(補助金)事業		
施策の目的	道路施設の計画的な点検・修繕による老朽化対策を行うことにより、道路網の安全性・信頼性を向上すると共に、安心安全な道路交通環境を構築する目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・【現線】渡連橋 橋梁補修工事 N=1式 ・橋梁点検(補助金)業務委託 橋梁点検・診断 N=27橋 ・手安橋 橋梁補修設計業務 N=1式 ・清水2号橋 橋梁補修設計業務 N=1式 ・日の出橋 橋梁補修工事 N=1式 ※R7へ線越 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	5	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
8	3	旅費				195	2	道路メンテナンス事業補助金				18,858					
10	2	需用費				750	1	地方債				7,200					
12	1	委託料				20,677											
13	1	使用料及び賃借料				328											
14	1	工事請負費				12,140		(一般財源)				8,032					
計						34,090	計						34,090				

【評価】

●長寿命化修繕計画に基づき、道路施設の老朽化対策を行ったことにより、施設の延命化が図られ、地域住民の安心安全な生活に寄与できた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	港湾漁港係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(国債)防衛施設周辺環境整備事業		
施策の目的	町道嘉徳支線は瀬戸内分屯地への進入路であり,一般車両と自衛隊車両との離合困難が発生しているため,離合解消する目的で道路整備を行うものである。		
具体的な施策内容	・瀬戸内分屯地周辺道路改修等(補助金)工事 ※R6~R7債務負担 【町道嘉徳支線】 道路改良:L=340m(暫定) 盛土工V=3,070m ³ 現場吹付法砕工A=1,321m ² 鉄筋挿入工 L=290本 排水工L=498m 路盤工A=1,620m ² 防護柵工L=41m		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	6	事業	2	款	14	項	2	目	4	節	1
(単位:千円)								(単位:千円)							
歳出内訳								歳入内訳							
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額			
2		給料				3,175	003	防衛施設周辺環境整備事業費				27,273			
3		職員手当等				1,620		(一般財源)				33,371			
4		共済費				1,389									
8		旅費				800									
10		需用費				560									
12		委託料				300									
14		工事請負費(施設整備)				52,200									
21		補償費				600									
計						60,644	計						60,644		

【評価】

●当該事業により、自衛隊基地車両と一般車両との離合困難の解消が図られ、道路利用者の安心安全な通行確保と、円滑な基地施設の活動・運用が期待できる。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	港湾漁港係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	R5からの繰越事業
事業名	(単歳)防衛施設周辺環境整備事業		
施策の目的	町道嘉徳支線は瀬戸内分屯地への進入路であり、一般車両と自衛隊車両との離合困難が発生しているため、離合解消する目的で道路整備を行うものである。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸内分屯地周辺道路改修等(補助金)工事 ※R5からの繰越工事 道路改良：L=100m(暫定) 盛土工 V=3,800m³ 現場吹付法枠工 A=756m² 排水工 L=282m 公共事前設計業務(網野子工区) 設計業務(基本設計業務(町道嘉徳線)) 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	34	事業	1		款	14	項	2	目	33	節	1	
	8		2		6		12	(単位:千円)									(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12		委託料				8,000	003	防衛施設周辺環境整備事業費				30,300					
14		工事請負費				30,300		(一般財源)				8,000					
計						38,300	計						38,300				

【評価】

●当該事業により、自衛隊基地車両と一般車両との離合困難の解消が図られ、道路利用者の安心安全な通行確保と、円滑な基地施設の活動・運用が期待できる。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業(環境保全対策・道路環境整備)		
施策の目的	集落内における道路利用者の安全通行の確保及び集落内の住環境の改善を図る目的としている。		
具体的な施策内容	・環境保全対策 薩川・実久地区 (薩川) 導流堤(カゴマット工) L=20m 張コンクリート L=95m (実久) 河川底盤工 L=72m ・道路環境整備 勝能・花富地区 (勝能) 舗装工 A=170㎡ (花富) 表面処理工 A=607㎡		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	7	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	9	節	3	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	節	細節	費目名				金額					
13		使用料及び賃借料(船舶借上料)				192	2		道路環境整備事業費補助金				27,200					
14		工事請負費(環境保全対策)				20,000	1		地方債				6,800					
14		工事請負費(道路環境整備)				15,500												
									(一般財源)				1,692					
		計				35,692			計				35,692					

【評価】

●集落内の道路及び水路整備を実施したことにより、生活環境が改善され、地域住民の民生安定に寄与できた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課
----	-----

係名	工務係
----	-----

会計区分	一般会計	会計名	R5からの繰越事業
事業名	(奄振)社会資本整備総合交付金事業		
施策の目的	本町は、台風襲来地帯であるなどの厳しい地理的・自然的条件下、近年の豪雨や台風により多くの被害を受け孤立集落も発生していることから、災害時における緊急避難や救援のための道路整備及び災害時の早期インフラ復旧のための災害に強い道路網を確立するとともに、近隣自治体や主要道路(国道・県道)へのアクセス強化や群島内外の交流連携を強化することにより、産業・観光の振興を支援し、安心安全で暮らせる生活空間を形成する目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・【R5繰】秋徳佐知克線(1工区) 改良延長 L=260m(暫定) 補強土壁工A=20㎡ 排水工L=188m 防護柵工 L=74m ・【R5繰】秋徳佐知克線(2工区) 改良延長 L=50m(暫定) 補強土壁工A=19㎡ 排水工L=77m 防護柵工L=44m ・【R5繰】阿木名伊須蘇刈線 改良延長 L=243m 舗装工A=1,240㎡ 排水工 L=295m 安全施設工L=112m 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	31	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	33	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	節	細節	費目名				金額				
14	1	工事請負費 改良				60,260	1		道路橋梁費補助金				42,182				
							1		地方債				17,900				
									(一般財源)				178				
計						60,260	計						60,260				

【評価】

●道路利用者への交通環境の配慮や、地域住民が安全で安心して利用できる道路空間の確保が図られ、更には、災害に強い道路網が確立できたことにより、地域住民の生活安定に寄与できた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	R5からの繰越事業
事業名	(奄振)防災・安全交付金事業		
施策の目的	自然災害に対する事前防災・減災対策を行うことにより、道路網の安全性・信頼性を向上すると共に、安心安全な道路交通環境を構築する目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・【R5線】道路災害防除(交付金)工事(節子工区) 土工V=480m3 大型土のう工N=135袋 ・【R5線】道路災害防除(交付金)調査設計業務委託(節子工区) ボーリング調査解析N=6箇所(L=91m) 排土・抑え盛土工設計N=1式※R7へ事故繰越 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	32	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	33	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		節	細節	費目名				金額			
12		委託料				11,908		2		道路橋梁費補助金				17,435			
14		工事請負費 道路災害防除				13,000		1		地方債				7,400			
										(一般財源)				73			
計						24,908		計						24,908			

【評価】

●工事実施中において、新たな斜面崩壊が発生したことにより、再度、調査設計等の検討を要し不測の日数を要することとなったことから、令和7年度へ事故繰越を行うこととなった。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	R5からの繰越事業
事業名	(奄振)道路メンテナンス(補助金)事業		
施策の目的	道路施設の計画的な点検・修繕による老朽化対策を行うことにより、道路網の安全性・信頼性を向上すると共に、安心安全な道路交通環境を構築する目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・【R5線】大当橋 橋梁補修設計業務 N=1式 ・【R5線】山田橋 橋梁補修工事 N=1式 ・【R5線】渡連橋 橋梁補修工事 N=1式 ・【R5線】阿室釜橋 橋梁補修工事 N=1式 ・【R5線】木慈1号橋 橋梁補修工事 N=1式 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	33	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	33	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名								
12		委託料				7,000		3	道路メンテナンス事業補助金				15,530				
14		工事請負費				16,185		1	地方債				6,600				
									(一般財源)				1,055				
計						23,185		計						23,185			

【評価】

●長寿命化修繕計画に基づき、道路施設の老朽化対策を行ったことにより、施設の延命化が図られ、地域住民の安心安定な生活に寄与できた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	R5からの繰越事業
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業(環境保全対策・道路環境整備)		
施策の目的	集落内における道路利用者の安全通行の確保及び集落内の住環境の改善を図る目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・【R5線】環境保全対策 西阿室地区 ブロック積工 A=69㎡ 仮設工(締切矢板) L=25m ・【R5線】道路環境整備 諸鈍地区 ブロック積工 A=16㎡ ・【R5線】道路環境整備 秋徳地区 ブロック積工 A=54㎡ 石積工 A=10㎡ 袋詰玉石工 N=16袋 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	35	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	34	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	節	細節	費目名				金額				
13		使用料及び賃借料(船舶借上料)				251	2		道路環境整備事業費補助金				24,400				
14		工事請負費(環境保全対策)				7,400											
14		工事請負費(道路環境整備)				18,500											
									(一般財源)				1,751				
計						26,151	計						26,151				

【評価】

●集落内の道路及び水路の整備を実施したことにより、生活環境が改善され、地域住民の民生安定に寄与できた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(県営)急傾斜地崩壊対策事業 総合流域防災事業 砂防事業		
施策の目的	大規模な自然災害から町民の生命・財産を守るため、鹿児島県と連携して土石流防止対策を行い、安全安心な住環境に寄与する目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・急傾斜地対策崩壊対策工事 西古見地区、阿木名2・4地区、古仁屋3地区、古仁屋23地区、芦瀬原1地区 ・総合流域防災工事 船津地区、船津2地区 ・砂防工事 西阿室川 		

【経費内訳】

款	8	項	3	目	1	事業	3	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名					金額		細節	費目名							
18	1	142(県営)急傾斜地崩壊対策事業負担金					8,400			(一般財源)					8,400		
計						8,400		計						8,400			

【評価】

●鹿児島県と連携し傾斜地危険個所の土石流防止対策を行ったことにより、地域住民の生命、財産の安定に寄与できた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(県単)急傾斜地崩壊対策事業		
施策の目的	大規模な自然災害から町民の生命・財産を守るため、集落山裾の急傾斜地危険個所の斜面崩壊対策整備を実施し、集落住民の安全安心な住環境に寄与する目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・手安地区 斜面崩壊対策 現場吹付法枠工A=68㎡ 鉄筋挿入工N=14本 排水工L=13m ・古仁屋地区 斜面崩壊対策 現場吹付法枠工A=76㎡ 		

【経費内訳】

款	8	項	3	目	1	事業	5	(単位:千円)	款	15	項	2	目	6	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			細節	費目名			金額					
8	33	旅費			146			1	県単急傾斜地崩壊対策事業補助金			9,500					
13	144	使用料及び賃借料			100			5	地方債			9,400					
14	1028	急傾斜地崩壊対策事業費			19,000				(一般財源)			346					
計				19,246				計				19,246					

【評価】

●人家に隣接している急傾斜地危険個所の斜面崩壊対策を行ったことにより、地域住民の生命、財産の安定に寄与できた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	港湾漁港係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	加計呂麻港改修事業(俵地区)		
施策の目的	加計呂麻島内における社会資本整備に必要な建設資材等の安定供給を目的とした、建設資材専用岸壁の整備。		
具体的な施策内容	【加計呂麻港(俵地区)】 岸壁(-5.5m):上部工 V=426m ³ 附属物工 N=1式 用地護岸(北側):基礎捨石工 V=724m ³ 上部工 V=73m ³ 用地護岸(南側):基礎捨石工 V=411m ³ 上部工 V=53m ³		

【経費内訳】

款	8	項	4	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	4	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	節	細節	費目名				金額					
8		旅費				568	001		(奄振)港湾改修事業費補助金				126,000					
14		需用費				138	001		(過疎債)港湾改修事業(加計呂麻港)				62,200					
13		使用料及び賃借料				1,109			(一般財源)				3,615					
14		工事請負費				190,000												
		計				191,815			計				191,815					

【評価】

【加計呂麻港(俵地区)】

●当該事業は、平成27年度より実施しており早期完成に向け各年取り組んでいるところである。
 施設の完成を令和7年度末を予定していたが、コンクリート等の資材単価及び労務費の高騰の影響を受けたことから令和8年度の完成を見込んで取り組んでいる状況である。
 (事業費ベースの進捗率:令和6年度末83.4%)

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	港湾漁港係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	加計呂麻島ターミナル整備事業		
施策の目的	加計呂麻島の玄関口である瀬相集落に、新たにターミナル施設を整備し、多くの地域住民や船舶利用者等の快適性と利便性の向上を図り、加えて、観光、物流、交流の機能を備え、『加計呂麻島の地域振興に寄与する新たな戦略拠点』として位置づけ、賑わいにあふれた施設を目的として整備を行うものである。		
具体的な施策内容	【ターミナル施設整備】 ・RC造り平屋建て(延床面積:430.21㎡)※電気・設備:R5～R6債務負担、建築:R6・7合併 ・旧待合所解体及び駐車場整備※R7へ繰越		

【経費内訳】

款	8	項	4	目	3	事業	1	款	15	項	2	目	6	節	2	2
(単位:千円)								(単位:千円)								
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額				
2		給料				4,083	003	(奄ソ)ターミナル施設整備事業補助金				110,640				
3		職員手当等				2,343	001	(過疎債)ターミナル施設整備事業				160,000				
4		共済費				1,941		(一般財源)				13,038				
8		旅費				291										
10		需用費				258										
12		委託料				2,000										
13		使用料及び賃借料				262										
14	1	工事請負費(施設整備)				247,500										
14	1	工事請負費(解体・駐車場整備)				25,000										
計						283,678	計						283,678			

【評価】

- 令和5年度末から工事を着手し、令和6年度末にターミナル施設の完成を行った。
令和6年7月に施設の運用開始としている。
今後は、既存の待合所の解体を行い新たに駐車場整備に着手する予定としている。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	港湾漁港係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業(港湾施設整備)		
施策の目的	与路港における、港湾施設用地は定期貨物船等の荷さばき、島内における公共工事等の資材置き場として利用されているが、降雨時は、未舗装箇所の地盤が泥濘、荷さばき作業や車両等の進入に支障をきたしていることから、舗装の整備を行い施設の安全性の確保と施設利用者の利便性の向上を目的として整備したものである。		
具体的な施策内容	【与路港】 港湾施設用地の舗装(Co) A=1,125㎡		

【経費内訳】

款	8	項	4	目	4	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	9	節	3	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
13		使用料及び賃借料				100			001	港湾施設整備事業費補助金				19,240				
14		工事請負費				24,050			006	(過疎債)港湾施設整備事業				4,900				
										(一般財源)				10				
		計				24,150				計				24,150				

【評価】

●港湾施設用地の舗装整備を実施したことにより、円滑な漁具等の洗浄及び補修等が可能となり、水産業の振興による地域住民の生活安定が図られたとともに、施設の安全性の確保と船舶利用者の利便性向上に寄与することができた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	港湾漁港係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	R5からの繰越事業
事業名	加計呂麻島ターミナル整備事業		
施策の目的	加計呂麻島の玄関口である瀬相集落に、新たにターミナル施設を整備し、多くの地域住民や船舶利用者等の快適性と利便性の向上を図り、加えて、観光、物流、交流の機能を備え、『加計呂麻島の地域振興に寄与する新たな戦略拠点』として位置づけ、賑わいにあふれた施設を目的として整備を行うものである。		
具体的な施策内容	【ターミナル施設整備】 ・【建築】RC造り平屋建て(延床面積:430.21㎡)		

【経費内訳】

款	8	項	4	目	30	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	6	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12		委託料				5,000	003	(奄ソ)ターミナル施設整備事業補助金				84,613					
14	1	工事請負費(施設整備)				141,100	001	(過疎債)ターミナル施設整備事業				61,300					
								(一般財源)				187					
		計				146,100		計				146,100					

【評価】

- 令和5年度末から工事を着手し、令和6年度末にターミナル施設の完成を行った。
令和6年7月に施設の運用開始としている。
今後は、既存の待合所の解体を行い新たに駐車場整備に着手する予定としている。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	清水運動公園の整備		
施策の目的	施設の老朽化対策として改修・更新を行い、安全性及び耐久性を確保し、安全・安心でスポーツを親しむ環境の整備に努める。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ●清水体育館玄関サッシ取替工事 8,360,000円 ●清水公園屋外トイレ改築工事 延床面積2,848.2㎡ <ul style="list-style-type: none"> 1. 建築工事 30,854,000円 2. 機械設備工事 10,136,500円 3. 電気工事 2,464,000円 4. 解体工事 8,970,000円 		

【経費内訳】

款	8	項	5	目	2	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	3	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		節	細節	費目名				金額			
14	1	工事請負費				60,785		1		公園施設長寿命化対策支援事業補助金				19,250			
										辺地債				32,500			
										公共施設維持管理基金繰入金				8,970			
										(一般財源)				65			
計						60,785		計						60,785			

【評価】

- 清水体育館玄関サッシ取替工事
- 清水公園屋外トイレ改築工事
- 清水公園屋外トイレ解体工事
- 令和7年度計画
子ども広場及びスポーツ広場改修工事 (R6繰越含む)

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	住宅管理係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	社会資本整備総合交付金
事業名	公営住宅ストック改善事業		
施策の目的	既存の公営住宅については、「瀬戸内町公営住宅等長寿命化計画」に基づいて、長寿命化のための中期的な維持管理計画を実現し、建物の劣化を防ぐとともに予防安全の観点から日常的な保全点検や計画修繕等の個別改善事業を実施し、公営住宅の整備を推進します。		
具体的な施策内容	ろの1号棟・2号棟給水管改修工事 A棟・B棟耐震診断業務委託		

【経費内訳】																	
款	8	項	6	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
8		旅費				164			社会資本整備総合交付金				11,627				
10		消耗品				154											
12		業務委託				7,194			一般財源				30,975				
14		工事請負費				35,090											
計						42,602		計						42,602			

【評価】
●予防保全的な維持管理及び耐久性の向上等を図る改善を実施することにより、町営住宅の長寿命化を図ることが出来ました。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	危機管理係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	防災専門監(地域防災マネージャー)		
施策の目的	内閣府が証明する地域防災マネージャーの資格を有する職員を配置し住民の防災意識の高揚への取組みや自主防災組織の機能充実に向けた体制づくりの推進を目的とする。		
具体的な施策内容	各地区への出前講座を中心に、各種団体・協議会等への防災勉強会も並行して実施し防災意識の更なる高揚を推進する。		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	1	事業		(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	節	費目名									
1	1	報酬				4,626		一般財源				5,783					
3	1	期末手当				1,157											
計						5,783	計						5,783				

【評価】

●令和6年度実績 出前講座として防災講話を36回実施(総計1,334人)、年間を通し各地区・児童生徒(保護者参加含)を対象とし幅広く防災意識の高揚に努めた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	消防組合	係名	警防係
----	------	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	令和6年度訓練交付金(消防団資機材搬送車購入整備事業)		
施策の目的	地域防災の要である消防団の消防力機能強化を目的とする		
具体的な施策内容	自衛隊訓練交付事業を活用し、本町消防団本部に資機材搬送車1台導入。本事業により総事業費の一切を国庫補助とする。		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名			金額		節	費目名			金額						
17	1	資機材搬送車			2,860		9	訓練交付金			2,860						
計					2,860		計					2,860					

【評価】

●消防車両については、導入から15年経過した車両については、優先順位をつけ更新に至っている。以前から資機材搬送車は、消防団員からの要望があり、導入も検討するものの更新が優先的になり先延ばしになっている状況である。離島の離島を有し、特殊な地域性をもつ本町においては、地理的条件を鑑み車両配置及び更新を行う必要がある。本事業は、本町において米軍の航空機訓練(離着陸等)が実施された場合のみ該当する補助金であり、計画的・継続性はない事業である。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	消防組合	係名	警防係
----	------	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	消防団機能強化		
施策の目的	消防団の消防力機能強化を目的とする		
具体的な施策内容	消防団員の消防力強化の一環として地区別訓練及び新入団員研修、消防学校研修、防火訪問を実施		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	節	費目名				金額					
1	1	報酬				381		(一般財源)				551					
8	1	費用弁償				170											
		計				551		計				551					

【評価】

- 地区別訓練については、訓練地区の水利や警戒区域の確認(再確認)に努めることができた。
- 新入団員研修については、消防活動に必要な基礎的な知識と実技等を習得し、即座に対応できる団員の教育に努めることが出来た。
- 消防学校研修については、希望者等が入校し、より専門的な研修会を受講。団員のスキルアップを図ることが出来た。
- 防火訪問については、地域に根付いた消防団員が高齢者宅に訪問し、住宅用火災警報器の点検やたこ足配線などに対し注意喚起を図ることが出来た。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	消防組合	係名	警防係
----	------	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(特定離島)小型動力ポンプ搬送車購入事業		
施策の目的	地域防災の要である消防団の消防力機能強化を目的とする		
具体的な施策内容	消防施設整備事業を活用し、加計呂麻島(瀬武地区)に小型動力ポンプ搬送車を整備した。本事業により消防団の機能強化が図られた。		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	6	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	9	節	4	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			細節	費目名								
17	1	小型動力ポンプ搬送車			6,952			1	(特離)消防施設整備事業			5,561					
									(一般財源)			1,391					
計					6,952			計					6,952				

【評価】

●本事業は平成27年度より、更新計画・施策方針に基づき実施している。消防車両については、導入から15年経過した車両については、優先順位をつけ更新に至っている。離島の離島を有し、特殊な地域性をもつ本町においては、地理的条件を鑑み車両配置及び更新を行う必要がある。本事業は、加計呂麻島・請島・与路島の防災対策の要として今後も継続する方向である。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	消防組合	係名	庶務係
----	------	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	水槽付消防ポンプ自動車更新事業(令和5年度事業繰越)		
施策の目的	令和5年度に耐用年数を迎えた水槽付き消防ポンプ自動車を、防衛省民生安定施設助成事業を活用し、瀬戸内消防分署に新たに更新配備する。		
具体的な施策内容	令和6年度へ繰越となった「令和5年度防衛施設周辺民生安定施設助成事業」の助成を受け、2,000リットルの消火用水積載し、石油類火災等の特殊火災にも対処可能な機器を装備し消防体制の充実強化が図られた。		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	30	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	33	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			節	細節	費目名			金額				
18	01	002_水槽付ポンプ自動車			72,613			001	(過疎債)水槽付ポンプ自動車			72,600					
									(一般財源)			13					
計					72,613			計					72,613				

【評価】

●大島地区消防組合条例により運用から15年を経過した消防車両については、計画的に車両更新を行っている。今回更新された水槽付消防ポンプ自動車は、近年多様化する火災現場において、特殊火災にも対処可能な自動泡混合システムを装備した。また、軽量ボディを採用したことで交通事故等救助資器材の積載が可能となり、火災のみならず各種事案に対し効果的な消防救助活動が図られた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	Google for Educationパートナー自治体		
施策の目的	本町は、県内で唯一、グーグルとのパートナーシップを締結した自治体。その強みを生かし、グーグル講師による子どもたちや教諭へのタブレットやソフトの利活用研修を通じ、ICT環境の「わからない」「使えない」をなくし、定着を実現させるGIGAスクール構想を推進する。		
具体的な施策内容	学習用タブレットの効果的な活用に向けて、「ICT支援員2名体制の継続」「個別最適化された授業の充実」「オンライン学習の推進」「家庭学習の充実」「欠席時のリモート学習」等を図ります。これにより、児童・生徒の情報活用能力を育むとともに、プログラミング教育、情報モラル教育の充実を図る。また、Google for Educationを活用した授業改善や「職員向け研修」「ジュニアICTリーダー研修」の充実を図る。		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	2	事業	2	(単位：千円)	款	20	項	5	目	5	節	1	(単位：千円)	
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額				細節	費目名				金額			
8	3	旅費				671				173	ジュニアICTリーダーサミット参加助成金				252			
											一般財源				419			
計									計									
671									671									

【評価】

Google for Educationの講師により、教員研修、管理職研修、校内研修の充実が図られ、職員のICT活用スキルが向上した。それにより、ICTを効果的に活用した、小規模校でのオンライン学習や協働的な学びの充実が図られ、児童生徒のICTスキルも向上し離島の課題を強みに変えることができた。また、GoogleジュニアICTリーダーの育成により、プレゼンテーション能力が向上し、インテックス大阪で開催されたEDIX関西や東京大学で開催されたGoogleジュニアICTリーダーサミット等で瀬戸内町の良さを全国にアピールするプレゼンテーションを行った。さらに、Google for EducationのアプリのようなGIGA端末の標準仕様に含まれている汎用的なソフトウェアとクラウド環境を十分に活用し、児童生徒の情報活用能力の育成を図りつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や校務DXを行い、学校での端末の「普段使い」による教育活動の更なる推進を目指すリーディングDXスクール事業にも参加し、瀬戸内町での取組を全国に紹介している。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	イングリッシュ・デイ・キャンプ		
施策の目的	夏休み期間に英語に触れる機会を創出するため、ALTとともに、ゲームをしたり、日常生活における英語活用を実践すること等を通じ、生の英語に触れ親しむ活動を行う。		
具体的な施策内容	外国語青年招致事業を継続し、グローバル社会を生きるために必要な資質や能力を養うことを目的にALTを活用し、英語教育を推進します。英語スピーチ大会・イングリッシュ・デイ・キャンプ等を実施し英語学習への興味・関心を高め、国際理解教育の推進に努める。		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	2	事業	2	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
8	3	旅費				9				一般財源				9			
計						9			計						9		

【評価】

ALT 2名体制で普段の授業の充実はもちろん、海外との交流のサポート、英語ショートスピーチ大会のサポート等楽しみながら、英語を学習できる環境が整っている。イングリッシュデイキャンプでは、ALT 4名、英語の教師3名と児童生徒でゲームや、英語での表現活動を体験した。また、小グループに分かれてアメリカとのオンラインによる交流活動も行なった。各学校においても、海外との交流活動（アメリカ、オーストラリア、台湾、インド等）の充実や、英語のCBT等にも取り組んだ。また、個別最適な教材の作成等幅広いAI活用を実践し、人間（教師や外国語指導助手（ALT）等）による指導とAIのベストミックスとなるモデルを構築し、AI英語活用のリーダーとなる教師による実践の普及を行う。「AIの活用による英語教育強化事業」に参加することにつながった。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	古仁屋高校振興対策事業		
施策の目的	古仁屋高校活性化へ向け、生徒が充実した環境の下、学業や部活動に専念できるよう積極的な助成を行うことを目的とする。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・(奄ソ)地域みらい留学参加費 ・古仁屋高校スポーツ・文化活動助成金 ・修学旅行費助成 ・古仁屋高校通学費等補助金 ・各種検定試験等受験助成金 ・古仁屋高等学校給付型奨学金 ・(奄ソ)留学生徒補助金 ・キャリア教育推進補助金 ・(奄ソ)古仁屋高等学校地域応援団補助金 		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	4	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	7	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
18	1	負担金				880		1	国庫補助				1,149				
18	2	補助金				17,205		2	奄振交付金				7,270				
									一般財源				9,666				
計						18,085		計						18,085			

【評価】

- キャリア教育推進補助金を活用し、日本考古学協会ポスターセッションにおいて古仁屋高校まちづくり研究部が優秀賞を受賞した。古仁屋高校魅力化へ繋がりPRにもなった。
- 地元中学生の進学率がR5年度の33%からR6年度は44.89%と伸びており、地域みらい留学生生においても定員超えの応募があった。検定試験料及び部活動活性化、通学費助成など多くの支援をすることにより生徒が充実した環境で文武両道を果たし、保護者の負担軽減にも繋がった。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	総合的な探究授業		
施策の目的	日本の各学校でプログラミング事業を必須化しようとしていることの先駆として、県内普通科高校の中でも早く取り組むことで、日本だけでなく世界で活躍できる人材を瀬戸内町から育成し、古仁屋高校の活性以下及び生徒確保につなげることを目的としている。		
具体的な施策内容	1年生の3学期に計6～8時間程度「総合的な探究の時間」が設置されており、外部講師を招聘して計画実現に向けて、手順の作成から実行までの知識を指導していただく。		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	4	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				60				一般財源				60			
計						60			計						60		

【評価】

●生徒自らが古仁屋高校の良さを可視化し、広くPRすることを目的に外部講師を招聘し、デザインやマーケティングの指導をしていただいた。対象は1年生であるが、2年生、3年生への継続的な探究にも繋がる取り組みである。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	古仁屋小学校改築整備事業		
施策の目的	新しい学び（個別最適で協働的な学習）を取り入れて、古仁屋小学校の校舎や体育館の整備を行うための基本設計を行う為のプロポーザルや校舎解体設計業に取組む。		
具体的な施策内容	古仁屋小学校基本設計プロポーザル・校舎解体設計業務等		

【経費内訳】

款	10	項	2	目	1	事業	9	(単位：千円)	款		項		目		節		(単位：千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				10				過疎債				5,700			
8	1	旅費				60											
12	1	委託費（プロポ）				4,379											
	2	委託費（解体）				5,793											
	5	委託費（耐力度）				3,575											
										一般財源				8,117			
計						13,817			計						13,817		

【評価】

プロポーザル支援を導入したことにより、様々な提案や事務手続きが円滑に行えた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業（教育環境整備）		
施策の目的	通信環境脆弱地域である請島・与路島において平等な教育環境の整備を図るために「衛星インターネット接続サービス（スターリンク）」を導入に情報伝達速度の改善を図る。		
具体的な施策内容	アンテナ設置工事		

【経費内訳】

款	10	項	2	目	3	事業	1	(単位：千円)	款	15	項	2	目	9	節	5	(単位：千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
11	1	役務費（電話料）				1,098			2	特定離島ふるさとおこし推進事業費				5,298			
12	1	委託料（アスベスト）				187											
13	1	使用料及び賃借料				122											
14	1	工事費（アンテナ設置）				6,539											
										一般財源				2,648			
計						7,946			計						7,946		

【評価】

通信環境を整備することにより、本島側と変わらぬ通信速度が保たれ情報教育の推進が図られた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	古仁屋中学校屋外教育環境施設整備		
施策の目的	安心で安全な環境づくりを目指す。 古仁屋中学校の運動場整備（グラウンドの改善等）に取り組む。		
具体的な 施策内容	古仁屋中学校運動場整備事業		

【経費内訳】

款	10	項	3	目	1	事業	7	(単位：千円)	款		項		目		節		(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
14	1	工事費				9,597				過疎債				9,500			
										一般財源				97			
計						9,597			計						9,597		

【評価】

運動場整備（土砂の入れ替え）を行うことにより、「安全・安心」な学校環境整備が図られた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	加計呂麻留学制度・与路小中学校留学制度		
施策の目的	本町の学校教育の振興と充実に期するため、町外に住む家族等が町内小学校（古仁屋小，阿木名小除く）へ転入し，自然豊かな南国の島で地域の人々との触れ合いを通して子ども達の豊かな人間性を育み，学校及び地域の活性化を図る。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ●にほんの里・加計呂麻留学制度 転入学する児童・生徒に1人当たり30,000円を中学校卒業月まで支給する。留学認定月から1年間は，家賃の1/2（上限11,000円）を助成する。 ●与路小・中学校留学里親制度 転入する児童・生徒1人当たり月50,000円を1年間助成する。（継続可） 		

【経費内訳】

款	10	項	1・ 2・3	目	2	事業	1	(単位：千円)	款	15	項	2	目	7	節	3	(単位：千円)	
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額				細節	費目名				金額			
12	1	委託料（里親業務）				4,000				3	(奄振)留学支援事業費補助金				7,375			
18	106	補助金（存続委員会）				80					一般財源				7,608			
19	1	扶助費（与路小中）				2,750												
19	1	扶助費（加計呂麻）				8,100												
19	1	住宅扶助（加計呂麻）				53												
計									計									
14,983									14,983									

【評価】

●実績としては、令和2年度、留学生40人（加計呂麻留学：小学生25人、中学生11人、与路留学生：小学生3人、中学生1人）、令和3年度、留学生36人（加計呂麻留学：小学生18人、中学生15人、与路留学生：小学生3人）、令和4年度、留学生34人（加計呂麻留学：小学生21人、中学生9人、与路留学生：小学生4人）、令和5年度、留学生33人（加計呂麻留学：小学生18人、中学生12人、与路留学生：小学生3人）、令和6年度（加計呂麻留学：小学生17名、中学生6名、与路留学生：小学生3名、中学生2名）と若干児童生徒数は減少しているが、小規模校の学校存続に繋がっている。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	かごしま学校応援団事業(地域学校協働活動事業)		
施策の目的	地域の人々や団体、企業等が学校支援ボランティアとなり、学校のニーズに応じた様々な支援活動を行うことで、地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進する。		
具体的な施策内容	学校支援コーディネーターを配置し、学校からの要望を聞き、その課題解決の手助けをする。 ・学習支援 朝の読み聞かせ ・部活動支援 男子・女子バスケット、柔道、陸上、野球、ソフトテニス ・環境整備 ・登下校の安全指導 朝の交通安全指導ボランティアの派遣 ・学校行事支援 古仁屋小学校持久走支援		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				423				(一般財源)				423			
計						423			計						423		

【評価】

- 学校の要望に概ね対応し地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進することが出来た。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	子ども検定		
施策の目的	町内に残された貴重な自然・文化・歴史等を題材に検定クイズ本を作成し、その検定クイズ本を勉強し、受験することによって、シマのすばらしさを再確認し、郷土に誇りを持ってもらうことを目的とする。		
具体的な施策内容	町内の児童生徒が対象 5年生から中学校3年生 受検日 令和6年9月～10月 受検者数 282名 合格者数 78名(60点以上) プラチナ賞(100点)0名 ゴールド賞(90点以上)1名 シルバー賞(80点以上)11名 ブロンズ賞(60点以上)66名		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	5	印刷製本費				157				一般財源				157			
計						157			計						157		

【評価】

- 合格率が27.7% (前回52.8%)
町のことをクイズ形式で楽しく学び、継続することが施策の目的を達成する取り組みである。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内子どもサミット		
施策の目的	瀬戸内町の未来を拓き、豊かに生きる人間を育むために、子どもの視点で考え、語り合い、発表することで、今後の地域の活動を導くことのできるリーダーを育成する。		
具体的な施策内容	<p>令和6年12月26日「きゅら島交流館」にて町内10校から22名の児童・生徒が集まり、テーマ「未来の瀬戸内町」について「第5回瀬戸内子どもサミット」を行い、集約した提言書を町長へ提出。</p> <p>提言書内容</p> <p>1班 子どもから大人まで交流できる公園を整備出来ないか。</p> <p>2班 奄美の自然や木を活かした町づくり。世界有数のトレッキングの名所に。</p> <p>3班 海に来た人が流れ着いた海の漂流ゴミを回収できる収集場を充実させる。</p> <p>4班 空家周りの土地を有効利用して公園・スポーツ施設・宿泊施設をつくる。</p> <p>5班 奄美の固有種を集めた動物園をつくる。その場所を中心に奄美の良さを発信。</p> <p>提言書をまとめて、町長へ提出した。</p> <p>また、各課へ提言書の該当する内容に対しての回答依頼を行った。</p>		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)		
歳出内訳								歳入内訳											
節	細節	費目名				金額			細節	費目名									
13	1	使用料及び賃借料				48				(一般財源)				48					
計								48		計								48	

【評価】

●指導主事との連携及び古仁屋高校支援コーディネーターの協力のもと、古仁屋高校生がグループファシリテーターとして参加し、マインドマップという手法にて自由な発想、思考の可視化など、各班から出された意見を参加者全員が共有し理解を深めることが出来た。今後の地域の活動を導くことのできるリーダーを育成する良い機会となった。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	放課後子ども教室		
施策の目的	安心・安全な子ども達の活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、子ども達と共に勉強やスポーツ・文化活動、地域交流活動等の取り組みを推進する。		
具体的な施策内容	古仁屋小学校区・阿木名小学校区・嘉鉄小学校区・諸鈍小学校区の全児童生徒対象 令和6年度登録児童数 古仁屋教室57名・阿木名教室33名・嘉鉄教室12名・諸鈍教室12名 令和6年度参加延べ人数及び、開校日数 ・古仁屋教室(2216人/204日)・阿木名教室(2140人/210日) ・嘉鉄教室(1007人/110日) ・諸鈍教室(1550人/199日)		

【経費内訳】																	
款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	7	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		節	細節	費目名				金額			
18	2	放課後子ども教室				6,092		2		かごしま地域塾推進事業補助金				713			
										(一般財源)				5,379			
		計				6,092				計				6,092			

【評価】
<ul style="list-style-type: none"> ●協力して下さる地域の方、保護者の方々のおかげで、4教室それぞれ特色ある活動を行えた一方で、教室により、支援員不足が課題となっている。都度、チラシや広報紙等で募集し、支援員不足解消を図った。 ●放課後の子どもたちの居場所として、需要が高まっており、全教室で利用延べ人数が前年度を上回った。 ●阿木名教室は、夏期休暇中の1日開校を勝浦公民館で実施した。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	きゅら島交流館
----	-------	----	---------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	第19回子ども島口・伝統芸能大会		
施策の目的	子どもたちがこの大会に参加することによって、現在、失われつつある島口・伝統芸能の普及と、島口を使わなくなった子どもたちに身近に感じる機会を設けるとともに、地域の人々との触れ合いの中で、シマの素晴らしい文化や伝統を学び郷土への関心や誇りを持つ心を育てることを目的に開催する。		
具体的な施策内容	町内の児童生徒が、島口劇や地域に伝わる三味線、島唄、八月踊り、太鼓などの発表を行い、参加賞として図書券を贈呈する。 (参加対象) ・町内の幼稚園児・小中学校児童・生徒(出場者数:224名) ・指導者: 学校職員、地域子ども会、地域の伝統芸能伝承者 (会場) 瀬戸内町きゅら島交流館1階大ホール (発表内容) 島口劇(4団体)、 島唄・三味線(5団体) 伝統芸能(4団体) * 豊年踊り、太鼓、八月踊り		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
7	1	報償費				100		(一般財源)				232					
8	3	旅費				16											
13	1	使用料及び賃借料				116											
計						232	計						232				

【評価】

●大会は、毎年恒例行事として19回目を迎え、学校や地域子ども会、地域の伝統芸能伝承者の方々の継続的なご理解と協力により、伝統芸能などを郷土教育の一環として授業の中に取り入れ、児童生徒の参加により実施しており、6年度は参加賞として参加児童生徒に図書券を配布しました。
 次年度も効果的な予算執行により、シマの文化や伝統芸能の普及推進のために、学校や関係団体とより一層の連携を図りながら大会を開催していきます。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	図書館・郷土館
----	-------	----	---------

会計区分	一般会計	会計名	図書館・郷土館
事業名	開館30周年記念講演会		
施策の目的	開館30周年を記念し、本町に縁のある作家を招聘し講演会を行うことで、本館の認知度を高めさらなる利用を促す。		
具体的な施策内容	本町にルーツ(請島)を持つ、芥川賞(2000年「きれぎれ」で第123回芥川賞)受賞作家である「町田康」氏を招聘して、令和6年11月24日にきゅら島交流館で記念講演会を開催した。		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	4	事業	(単位:千円)	款		項		目	節	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳						
節	細節	費目名				金額		細節	費目名					
7	1	講師謝金				500			一般財源				653	
8	3	講師招聘旅費				113								
10	5	講演会ポスター制作費				22								
13	1	講師出身地(請島)訪問のための貸切船代				18								
計						653		計						653

【評価】

●開催の案内は、チラシを町内全戸に配布し、町内の学校及び幼稚園や保育所・公共機関・店舗等にもチラシやポスターを配布し掲示を依頼した。また、大島地区内の官公庁等にも、チラシ・ポスターの掲示を依頼したため、多くの人の話題に上ることができた。

●申込受付を、電話・Faxに加えロゴフォームでも行えるようにしたためか、町外の方の参加も多かった。

●参加者合計156名(町内108名・町外48名)と、予定を超える参加者となった。

●町田氏を、講演会前に出身地である請島にお連れしたところ、島の方の歓待もあり、とても喜んでいただけた。講演の内容にも良い影響があったと思われる。 ●講演終了後の参加者アンケートが78件あり、反響が良かったと思われる。内容も「とても良かった」と熱いメッセージを書かれる方が多くいた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	埋蔵文化財調査費		
施策の目的	本事業は、瀬戸内町内の埋蔵文化財を把握し保護・活用することを目的とする。 また、確認された遺跡は、開発事業との円滑な調整のみでなく、郷土教育や各種事業等にも活用し、地域の活性化を図る資源として活かすことも目的としている。		
具体的な 施策内容	本事業では、瀬戸内町内の埋蔵文化財の分布や内容を把握し、遺跡の保護・活用及び開発事業との調整を行っている。また、『奄美大島要塞跡』が国史跡になったことから、関係機関と連携・協力し、情報の共有化を図りながら、より良い調査・保存・活用方法の検討にも努めている。令和6年度は、これまでの調査成果を基に、久慈・瀬相・呑之浦の国史跡の追加指定を目指し、文化庁へ意見具申を行った。		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	4	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	5	節	3	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
1		報酬・手当				4,473	001	文化財保護事業(埋蔵文化財緊急調査)				1,759					
4		共済費				472		一般財源				5,386					
7		報償費				240											
8		旅費				792											
10		需用費				380											
12		委託料				495											
13		使用料及び賃借料				293											
計						7,145	計						7,145				

【評価】

●令和6年度は、これまでの近代遺跡(戦争遺跡等)調査や文献史料の成果をまとめ、得られた調査成果を、開発事業の円滑な調整や郷土教育等で活用した。
また、地籍謄本の取得や地権者を調べ同意を取得し、国史跡の追加指定(久慈・瀬相・呑之浦)に対する意見具申書を文化庁へ提出した。
令和6年度の施策の目的は、概ね達成することができた。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	プレ・ゴールデンエイジ事業		
施策の目的	プレ・ゴールデンエイジとは脳や神経系が最も発達しやすい4歳～8歳頃の年代を指し、運動能力を身に付けるのに最適といわれるゴールデンエイジ(9歳～12歳頃)の前段階である。プレ・ゴールデンエイジの時期に多種多様な動きを体験し、楽しみながら身体を動かすことが、その後の運動能力の向上に大きく影響を与えられているため、本事業は、4歳～6歳(未就学児)の子ども達に注目し楽しく安全に遊びながら、運動能力の発達を後押しすることを目的としている。		
具体的な施策内容	令和6年度 5月～12月 年7回実施 150名参加 5/24 かけっこ遊び・清水体育館・30名 6/14 ダンス・清水体育館・31名 7/27 親子で水遊び・古仁屋中学校プール・10名 9/20 新体操の動きをやってみよう!・清水体育館・19名 10/18 マット運動、基本動作・清水体育館・35名 11/22 すもう遊び・清水体育館・22名 12/13 かけっこ遊び・清水体育館・23名		

【経費内訳】

款	10	項	6	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	20	項	5	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		節	細節	費目名				金額			
7	1	外部協力者謝金				48		56		プレ・ゴールデンエイジ参加料				2			
										一般財源				46			
計						48		計						48			

【評価】

●令和6年度は、年間7回の活動を行い、合計150名の参加があった。活動時は子どもたちも楽しみながら挑戦する姿がみられた。今後も、子ども達が安全に楽しく活動しながら、運動能力を後押しできるよう、内容等を工夫しながら継続していきたい事業である。

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	介護福祉係
----	-------	----	-------

会計区分	特別会計	会計名	介護保健事業
事業名	地域包括ケアシステムの構築		
施策の目的	住み慣れた地域で、その人らしい生活が続けられるよう療介護・福祉連携ネットワークを構築し、地域課題や有効な支援方法を明らかにしながら多機関協働・多職種協働による地域包括ケアシステムの深化を図る。		
具体的な施策内容	高齢者への対応について個別に検討を行い、それぞれの専門職からのアドバイスにより適切なプラン作成につなげる。また、医療従事者、介護関係者の連携を図るために定期的に会議を開催し医療介護の連携に係る問題解決を行う		

【経費内訳】

款	5	項	3	目	2	事業	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額		細節	費目名							
7		報償費				226			一般財源					1,434		
8		普通旅費				102										
10		需用費				178										
12		委託料				900										
13		使用料				28										
		計				1,434			計					1,434		

【評価】

- 個別ケア会議8回
- 在宅医療介護連携推進会議11回

多職種が集まって会議をすることで、顔の見える関係ができ、さまざまな場面でスムーズに連携できるようになった

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	船舶交通係
----	-------	----	-------

会計区分	特別会計	会計名	船舶交通事業特別会計
事業名	瀬戸内町離島住民運賃割引助成事業		
施策の目的	加計呂麻島に住民登録を有する住民の民生の安定と向上に資するため、住民の負担を軽減することを目的とする。		
具体的な施策内容	航路は「瀬相～古仁屋～生間」航路とする。 対象者は加計呂麻島に住民登録を有する住民。		

【経費内訳】

款	1	項	3	目	1	事業	(単位:千円)	款	2	項	1	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名			金額			細節	費目名			金額				
		船舶費			2,521				船舶国庫補助金			1,261				
									船舶県補助金			630				
									町補助金			630				
		計			2,521				計			2,521				

【評価】

●令和7年3月末時点で624名が有効期限内の利用者として登録されている。令和7年3月末の加計呂麻島人口957人に対して6割以上の方が利用していると考えられる。有効期間3年のため既に加計呂麻島住民でない方も含まれるが、80歳以上には高齢者無料乗船があることを考えると助成事業として有効に住民に利用されていると考える。

財源として国庫補助で1/2、県1/4、町1/4となっている。

例：大人片道360円を270円で販売、90円の割引

90円の割引の内75円補助(国37.5円、県18.75円、町18.75円)

令和6年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	船舶交通係
----	-------	----	-------

会計区分	特別会計	会計名	船舶交通事業特別会計
事業名	せとなみ代替船建造事業		
施策の目的	与路～古仁屋航路を運航するせとなみは、平成15年4月の就航より20年以上の年数が経過している。せとなみは与路・請島の住民生活を担う地域に必要不可欠の船舶であるが、経年劣化による不具合の発生も多く、住民生活に支障をきたしている状況にある。本事業の実施により、利用者サービスの向上を図りたい。		
具体的な施策内容	与路～古仁屋航路を運航するせとなみの代替船を建造する。		

【経費内訳】

款	1	項	4	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	2	項	1	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名								
7	1	せとなみ新船建造審査選定委員会				21			船舶国庫補助金				39,017				
8	1	普通旅費				595											
13	1	車両船舶借上料				33											
計						649		計						39,017			

【評価】

- 令和6年12月13日に契約を締結し、建造工事867,064千円で請負契約を墨田川造船株式会社と結んでいる。共同発注者として独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構があり、令和8年2月の引渡期限としている。令和6年度予算から工事請負費などを令和7年度予算へ繰越の措置を行っている。工事の進捗は順調に進行しており、期限までに引渡しを受け、令和8年4月の運用開始に向け今後も対応を行っていきたい。
- 本事業の実施により、与路～古仁屋航路を利用する島民の利便性向上が見込まれる。